



HP DeskJet Ink Advantage 3830 All-in-One
series

目次

1 HP DeskJet 3830 series ヘルプ	1
2 はじめに	3
プリンター各部の名称	4
コントロール パネルとステータス ランプ	5
メディアのセット	7
原稿のセット	11
用紙の基本	13
HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)	16
スリープ モード	17
静かモード	18
オート オフ	20
3 印刷	21
コンピュータからの印刷	22
クイック フォームの印刷	28
モバイル デバイスからの印刷	29
AirPrint での印刷	30
印刷完了のヒント	31
4 Web サービスの使用	35
Web サービスとは	36
Web サービスの設定	37
HP ePrint での印刷	38
HP プリント の使用	39
HP Connected Web サイトの使用	40
Web サービスの削除	41
5 コピーとスキャン	43
コピー	44
プリンターのコントロール パネルを使用したスキャン	46

HP プリンター ソフトウェア を使用したスキャン	47
Webscan を使用したスキャン	51
コピーとスキャン完了のヒント	52
6 ファクス	53
ファクスの送信	54
ファクスの受信	58
電話帳の連絡先の設定	62
ファクス設定の変更	65
ファクスおよびデジタル電話サービス	70
ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス	71
レポートの使用	72
7 インク カートリッジの管理	77
推定インク レベルの確認	78
インク サプライ品の注文	79
正しいインク カートリッジの選択	80
インク カートリッジの交換	81
インクバックアップ機能	84
カートリッジ保証情報	85
インク カートリッジの使用に関するヒント	86
8 プリンターの接続	87
ルーターを使用したワイヤレス ネットワークへのプリンターの接続	88
ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続	89
ワイヤレス設定	92
USB ケーブルを使用したプリンターのコンピューターへの接続 (非ネットワーク接続)	94
USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更	95
高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用)	96
ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント	98
9 問題の解決法	99
紙詰まりと給紙の問題	100
インク カートリッジの問題	106
印刷問題	109
コピーの問題	119
スキャンの問題	120
ファクスの問題	121
ネットワークおよび接続問題	130
プリンターのハードウェアに関する問題	132

ドキュメント フィーダーのメンテナンス	133
HP サポート	134
付録 A 技術情報	137
Hewlett-Packard 社の告知	138
仕様	139
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	142
規制に関する告知	151
付録 B 追加のファクス セットアップ	163
ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)	164
ファクス設定のテスト	186
索引	187

1 HP DeskJet 3830 series ヘルプ

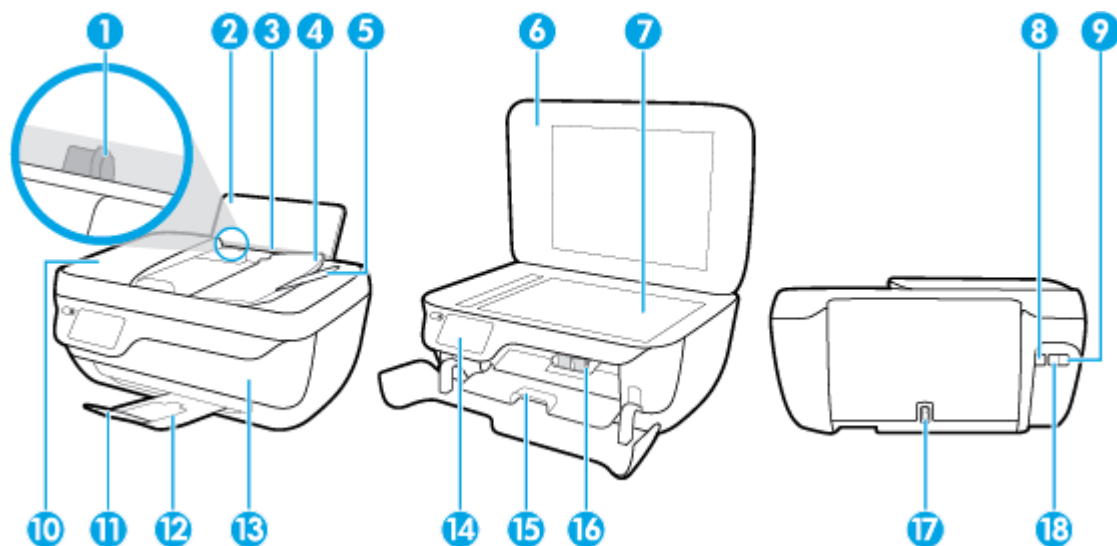
HP DeskJet 3830 series の使用方法

- [4 ページのプリンター各部の名称](#)
- [5 ページのコントロール パネルとステータス ランプ](#)
- [7 ページのメディアのセット](#)
- [21 ページの「印刷」](#)
- [44 ページのコピー](#)
- [47 ページのコンピューターへのスキャン](#)
- [78 ページの推定インク レベルの確認](#)
- [81 ページのインク カートリッジの交換](#)
- [100 ページの紙詰まりの解消](#)

2 はじめに

- [プリンター各部の名称](#)
- [コントロール パネルとステータス ランプ](#)
- [メディアのセット](#)
- [原稿のセット](#)
- [用紙の基本](#)
- [HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)
- [スリープ モード](#)
- [静かモード](#)
- [オート オフ](#)

プリンター各部の名称

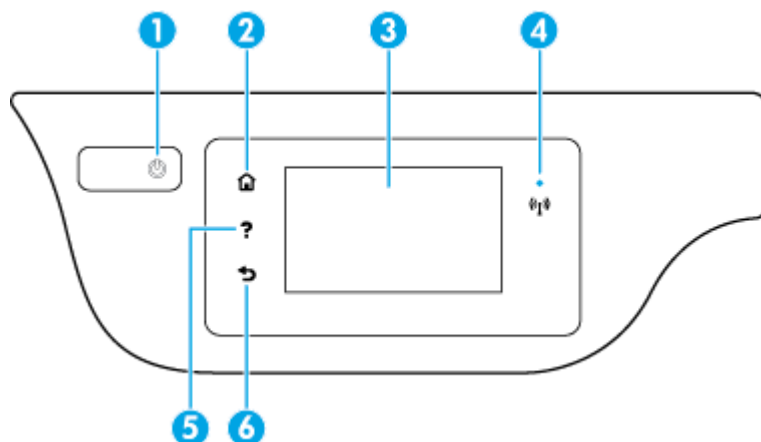


1	横方向用紙ガイド
2	給紙トレイ
3	給紙トレイ シールド
4	ドキュメント フィーダー トレイ
5	ドキュメント フィーダー トレイ延長部
6	スキャナーのカバー
7	スキャナーのガラス面
8	USB ポート
9	ファクス ポート (2-EXT)
10	ドキュメント フィーダー
11	延長排紙トレイ (補助トレイ)
12	排紙トレイ
13	前部カバー
14	コントロール パネル
15	カートリッジ アクセス ドア
16	インク カートリッジ
17	電源接続
18	ファクス ポート (1-LINE)

コントロールパネルとステータスランプ

- [ボタンとランプの概要](#)
- [コントロールパネルディスプレイのアイコン](#)

ボタンとランプの概要



ラベル	名称および説明
1	[電源] ボタン：プリンターの電源のオン、オフを切り替えます。
2	[ホーム] ボタン：ホーム画面に戻ります。この画面は、プリンターの電源を最初にオンにしたときに表示される画面です。
3	コントロールパネルディスプレイ：画面をタッチして、メニュー オプションを選択するか、またはメニュー アイテムをスクロールします。
4	ワイヤレス ランプ：プリンターのワイヤレス接続のステータスを示します。 ● 点灯している青いランプは、ワイヤレス接続が確立されており、印刷できることを示します。 ● ゆっくり点滅するランプは、ワイヤレスはオンですが、プリンターがネットワークに接続されていないことを示します。プリンターがワイヤレス信号の範囲内にあることを確認してください。 ● 速く点滅するランプは、ワイヤレス エラーを示します。プリンター ディスプレイ上のメッセージを参照してください。 ● ワイヤレスが [オフ] の場合、ワイヤレス ランプが消灯し、ディスプレイ画面に [ワイヤレス オフ] と表示されます。
5	[ヘルプ] ボタン：現在の操作の [ヘルプ] メニューを開きます。
6	[戻る] ボタン：前の画面に戻ります。

コントロールパネルディスプレイのアイコン

アイコン	用途
	[コピー]：[コピー] メニューが開きます。ここでは、コピーの種類を選択や、コピーの設定変更を行えます。
	[スキャン]：スキャンの送信先を選択する画面が開きます。

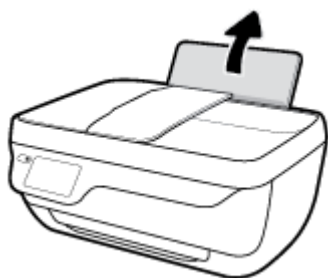
アイコン	用途
	[ファクス]：ファクスの送信またはファクス設定の変更を行える画面を表示します。
	[HP プリント] クーポン、塗り絵、パズルなど、Web 上の情報にすばやく簡単にアクセスし、印刷することができます。
	[クイック フォーム]：[クイック フォーム] メニューが開きます。ここでは、印刷するフォームを選択できます。
	[セットアップ]：[セットアップ] メニューを開きます。ここから、基本設定の変更と、ツールを使ったメンテナンス機能を実行できます。
	[ヘルプ]：[ヘルプ] メニューが開きます。ここでは、操作方法ビデオ、プリンターの機能情報、ヒントを表示できます。
	ePrint アイコン：[[Web サービスの概要]] メニューが開きます。ここでは、ePrint ステータスの詳細情報の確認、ePrint 設定の変更、情報ページの印刷を行うことができます。
	Wi-Fi Direct アイコン：[Wi-Fi Direct の詳細] メニューが開きます。ここでは、Wi-Fi Direct のオン、Wi-Fi Direct のオフ、Wi-Fi Direct の名前とパスワードの表示を行えます。
	ワイヤレス アイコン：[ワイヤレス] メニューが開きます。ここでは、ワイヤレス状態を確認したり、ワイヤレス設定を変更できます。ワイヤレス テスト レポートを印刷して、ネットワーク接続問題の診断に役立てることもできます。
	ファクス ステータス アイコン：自動応答機能、ファクス ログ、ファクスの音量のステータス情報を表示します。
	インク アイコン：カートリッジごとの推定インク レベルが表示されます。インク レベルが最小レベル以下になると警告記号が表示されます。 注記：インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、カートリッジを交換する必要はありません。

メディアのセット

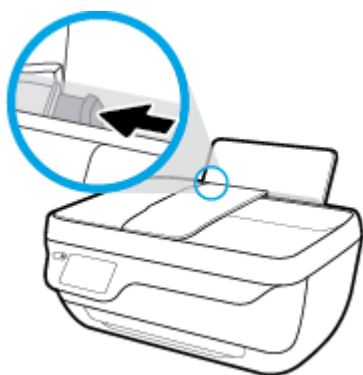
用紙サイズを選択して続行します。

フルサイズ用紙をセットするには

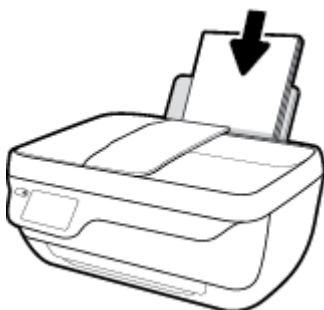
1. 給紙トレイを引き出します。



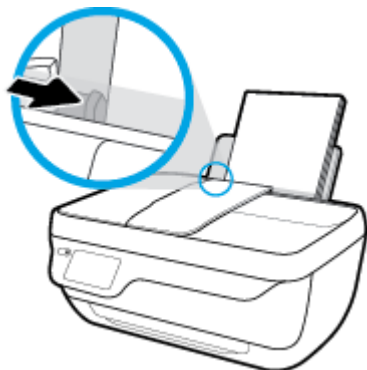
2. 横方向用紙ガイドを左に移動します。



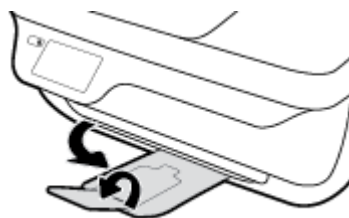
3. 印刷面を下にして、用紙の短辺側を下に給紙トレイに挿入します。用紙の束の先端が止まるまで奥に差し込んでください。



4. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまで右にスライドさせます。

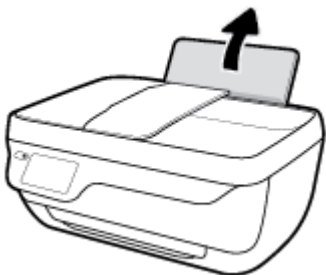


5. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。

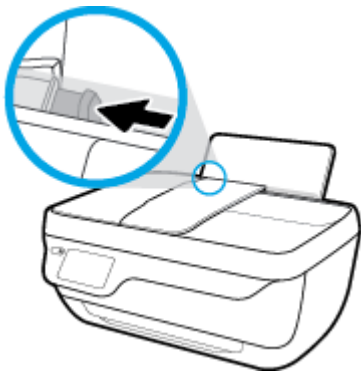


小さなサイズの下紙をセットするには

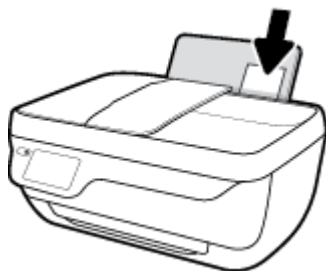
1. 給紙トレイを引き出します。



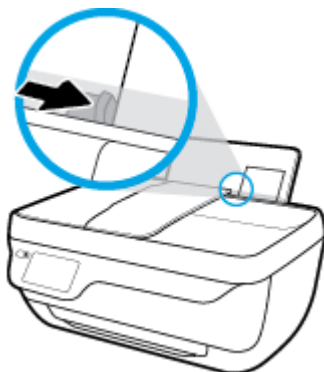
2. 横方向用紙ガイドを左に移動します。



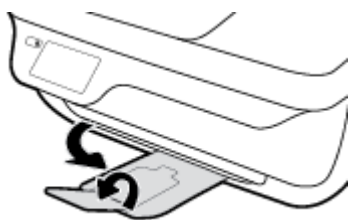
3. フォト用紙の短辺を奥にし、印刷面を上にして給紙トレイの右端に挿入します。フォト用紙の先端が止まるまで奥に差し込んでください。



4. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまで右にスライドさせます。

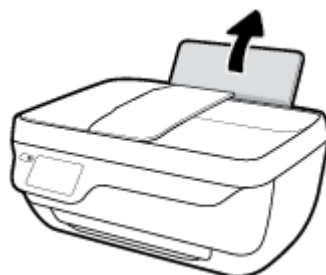


5. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。

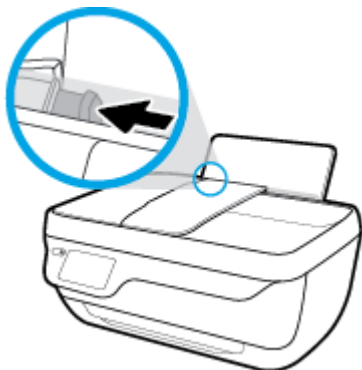


封筒をセットするには

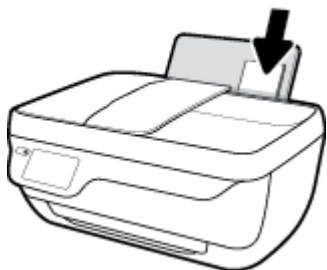
1. 給紙トレイを引き出します。



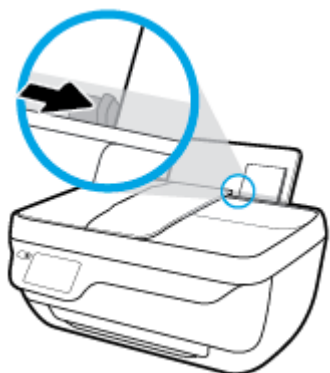
2. 横方向用紙ガイドを左に移動します。



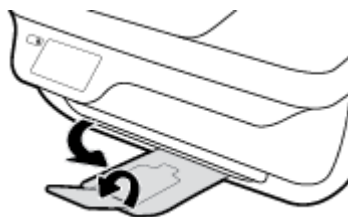
3. 1枚以上の封筒を給紙トレイの右端に寄せて挿入し、封筒の束を奥まで差し込みます。
印刷面を上に向けて置いてください。封筒のフタが左側にきて下向きになるようにします。



4. 横方向用紙ガイドを、封筒に当たって止まるまで右にスライドさせます。



5. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。



原稿のセット

ドキュメントフィーダーに原稿をセットするには

 **注記:** ドキュメントフィーダーには普通紙のみをセットしてください。フォト用紙やその他の厚手の用紙をドキュメントフィーダーにセットしないでください。紙詰まりの原因になります。

1. ドキュメントフィーダートレイとトレイ延長部を開きます。



2. ドキュメントフィーダートレイの横方向用紙ガイドをスライドさせます。



3. ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にし、先頭から先に原稿をセットします。

 **注記:** 普通紙の原稿のみをセットします。フォト用紙やその他の厚手の用紙は紙詰まりの原因になります。

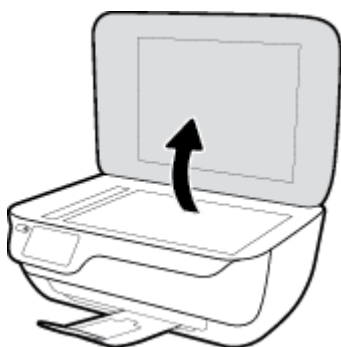


4. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまで内側にスライドさせます。

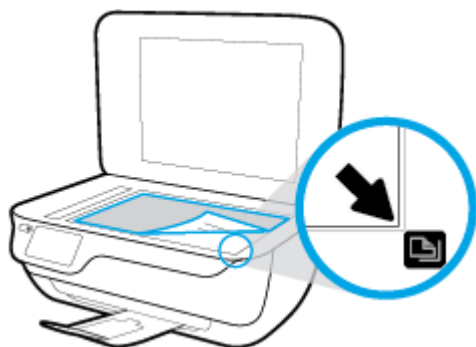


スキャナのガラス板に原稿をセットするには

1. スキャナーのカバーを持ち上げます。



2. 原稿を、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。



3. スキャナー カバーを閉じます。



用紙の基本

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。大量の用紙を購入する場合は、購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみingことをお勧めします。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP の Web サイト www.hp.com をご覧ください。



通常のドキュメントの印刷には、ColorLok ロゴ付きの普通紙をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [推奨する印刷用紙](#)
- [HP 用紙サプライ品の注文](#)

推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

フォトプリント

- **HP プレミアム プラス フォト用紙**

HP プレミアム プラス フォト用紙は、お客様の大切な写真のために HP が提供する高画質フォト用紙です。HP プレミアム プラス フォト用紙をご使用になれば、写真をきれいに印刷でき、速乾性があるためその場で皆に渡すことができます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (半光沢) という 2 種類の仕上げがあります。お客様の大切な写真や特別な写真をフレームに入れたり、飾ったり、プレゼントしたりするのに最適です。HP プレミアム プラス フォト用紙は、最高級の品質と抜群の耐光性を備えています。

- **HP アドバンス フォト用紙**

この光沢のあるフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP エヴリデイ フォト用紙**

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェットプリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、5 x 7 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ) などがあり、いずれも光沢仕上げです。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP フォト バリュー パック**

HP フォト バリュー パックは、お使いの HP プリンターで手ごろな価格でラボ品質の写真を印刷できる、HP 製インク カートリッジと HP アドバンス フォト用紙の便利なパッケージです。HP 製インクと HP アドバンス フォト用紙は、組み合わせて使用すると鮮明な色が長続きする写真を印刷できるように作られています。休暇中の写真を印刷したり、複数の写真を印刷して共有する場合に最適です。

ビジネス文書

- **HP プレミアム プレゼンテーション用紙つや消し 120g または HP プロフェッショナル用紙つや消し 120**

両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレター等に最適です。素晴らしい見た目や質感を実現する厚手用紙です。

- **HP ブローシャ用紙 180g (光沢) または HP プロフェッショナル用紙 180 (光沢)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢コーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

- **HP ブローシャつや消し 180g または HP プロフェッショナル用紙つや消し 180**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面につや消しコーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

普段の印刷

普段の印刷用に一覧されている用紙はすべて、にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。

- **HP インクジェット用上質普通紙**

HP インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。

- **HP プリント用紙**

HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用紙**

HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用再生紙**

HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を 30% 含む高品質の多目的用紙です。

HP 用紙サプライ品の注文

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。

HP 用紙とその他のサプライ品を注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥時間が短い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものでメーカーにより提供されています。

HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)

HP プリンター ソフトウェアをインストールしたら、デスクトップのプリンター アイコンをダブルクリックするか、次のいずれかを実行してプリンター ソフトウェアを開きます。

- **Windows 8.1** : [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
- **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択します。
- **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。

スリープモード

スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。

プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が5分続いた後にプリンターがスリープモードに入ります。

スリープモードでは、**[電源]** ボタンのランプが薄暗く点灯されます。

スリープモードに移行するまでの時間を変更するには

1. [ホーム] 画面の **[セットアップ]** をタッチします。
2. **[電源処理]** をタッチします。
3. **[スリープモード]** をタッチし、使用するオプションをタッチします。

静かモード

静かモードは、印刷速度を下げ、印刷品質を低下させることなく全体の音を軽減します。静かモードは、普通紙に **[きれい、標準]** の印刷品質で印刷する場合のみ機能します。印刷音を軽減するには、静かモードをオンにします。標準の速度で印刷するには、静かモードをオフにします。静かモードはデフォルトでオフになります。

 **注記：** 静かモードであっても、**[ドラフト]** または **[高画質]** の印刷品質で普通紙に印刷する場合や、フォト用紙や封筒に印刷する場合、プリンターは静かモードがオフの場合と同様に機能します。

プリンターが静かモードで印刷する時刻を選択して、スケジュールを作成できます。たとえば、毎日午後 10 時から午前 8 時まで静かモードで印刷するようにプリンターをスケジュール設定できます。静かモードはデフォルトでオフになります。

静かモードのオン/オフを切り替える

プリンターのコントロールパネルから静かモードをオンまたはオフにするには

1. [ホーム] 画面の **[セットアップ]** をタッチします。
2. **[基本設定]** をタッチし、**[静かモード]** をタッチします。
3. **[静かモード]** の横にある **[オン]** または **[オフ]** をタッチします。

プリンター ソフトウェアから静かモードをオンまたはオフにするには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. **[静かモード]** タブをクリックします。
3. **[オン]** または **[オフ]** をクリックします。
4. **[設定の保存]** をクリックします。

EWS (内蔵 Web サーバー) から静かモードをオンまたはオフにするには

1. EWS を開きます。詳しくは、[96 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. **[基本設定]** セクションで、**[静かモード]** を選択し、**[オン]** または **[オフ]** を選択します。
4. **[適用]** をクリックします。

静かモードのスケジュールを作成する

プリンターのコントロールパネルから静かモードのスケジュールを作成するには

1. [ホーム] 画面の **[セットアップ]** をタッチします。
2. **[基本設定]** をタッチし、**[静かモード]** をタッチします。
3. **[静かモード]** の横にある **[オフ]** をタッチしてオンにし、**[OK]** をタッチして確認します。
4. **[スケジュール]** の横にある **[オフ]** をタッチして、スケジュールの開始時刻と終了時刻を変更します。

プリンター ソフトウェアから静かモードをオンまたはオフにするには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. [静かモード] タブをクリックします。
3. [静かモード] 領域で [オン] をクリックします。
4. [静かモードのスケジュール] 領域で開始時刻と停止時刻を指定します。
5. [設定の保存] をクリックします。

内蔵 Web サーバー (EWS) から静かモードのスケジュールを作成するには

1. EWS を開きます。詳しくは、[96 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. [設定] タブをクリックします。
3. [基本設定] セクションで、[静かモード] を選択し、[静かモード] 領域で [オン] を選択します。
4. [静かモードのスケジュール] 領域で開始時刻と終了時刻を指定します。
5. [適用] をクリックします。

オート オフ

この機能によって、非動作状態が2時間経過すると、電力を節約するためにプリンターが自動的にオフになります。オート オフによってプリンターは完全にオフになるため、プリンターをオンに戻すには電源ボタンを使用する必要があります。ご使用のプリンターがこの節電機能をサポートしている場合、プリンターの機能と接続オプションに応じてオート オフが自動的に有効または無効になります。オート オフが無効になっている場合でも、電力を節約するため、非動作状態が5分続いた後にプリンターが自動的にスリープモードに入ります。

- プリンターにネットワーク接続またはファクス機能がない場合、またはこれらの機能を使用していない場合は、プリンターをオンにするとオート オフは有効になります。
- プリンターのワイヤレスまたは Wi-Fi Direct 機能をオンにした場合、またはファクス、USB、または Ethernet ネットワーク接続機能を備えたプリンターでファクス、USB、または Ethernet ネットワーク接続を確立した場合、オート オフは無効になります。

3 印刷

- [コンピュータからの印刷](#)
- [クイック フォームの印刷](#)
- [モバイル デバイスからの印刷](#)
- [AirPrint での印刷](#)
- [印刷完了のヒント](#)

コンピュータからの印刷

- [ドキュメントの印刷](#)
- [写真の印刷](#)
- [封筒の印刷](#)
- [最大 dpi を使用した印刷](#)

ドキュメントの印刷

ドキュメントを印刷する前に、給紙トレイに用紙がセットされ、排紙トレイが引き出されていることを確認します。用紙のセット方法の詳細については、[7 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

ドキュメントを印刷するには(Windows)

1. ソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

4. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択した後、**[カラー]** 領域で適切なカラーを選択します。
 - **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。
5. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
6. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

ドキュメントを印刷するには (OS X)

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. ページのプロパティを指定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、**[詳細の表示]** をクリックしてください。

 **注記 :** USB 接続のプリンターでは次のオプションが使用可能です。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- 用紙のサイズを選択します。

 **注記:** [用紙サイズ] を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

- 用紙の方向を選択します。
- 拡大／縮小の比率を入力します。

4. [プリント] をクリックします。

ページの両面に印刷するには (Windows)

1. お使いのソフトウェアから [印刷] を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタプロパティ]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。
4. 適切なオプションを選択します。
 - [レイアウト] タブで、用紙の向きに [縦] または [横] を選択します。
 - [用紙/品質] タブで、[トレイ選択] 領域の [メディア] ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、[品質設定] 領域で適切な印刷品質を選択した後、[カラー] 領域で適切なカラーを選択します。
 - [詳細] タブで、[用紙サイズ] ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。
5. [レイアウト] タブで、[手動両面印刷] ドロップダウン リストから適切なオプションを選択します。
6. 片面を印刷したら、画面の指示に従って、印刷されていない面を上に向け、ページの先頭を下げた状態で用紙を再セットして、[続行] をクリックします。
7. [OK] をクリックして印刷します。

ページの両面に印刷するには (OS X)

1. お使いのソフトウェアで、[ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
2. [印刷] ダイアログのポップアップメニューから、[用紙の取り扱い] を選択して、[印刷順序] を **標準** に設定します。
3. [印刷するページ数] を **奇数のみ** に設定します。
4. [プリント] をクリックします。
5. 文書の奇数ページがすべて印刷されたら、排紙トレイからドキュメントを取り除きます。
6. プリンターから出てきた端がプリンターに入り、文書の白紙側がプリンターの正面に向かうように、文書を再度セットします。
7. [プリント] ダイアログの [用紙の取り扱い] ポップアップメニューに戻り、印刷順序を **標準** に設定し、印刷するページを **偶数のみ** に設定します。
8. [プリント] をクリックします。

写真の印刷

写真を印刷する前に、給紙トレイにフォト用紙がセットされ、排紙トレイが開いていることを確認します。用紙のセット方法の詳細については、[7 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

フォト用紙に写真を印刷するには(Windows)

1. ソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
4. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択した後、**[カラー]** 領域で適切なカラーを選択します。
 - **[詳細]** をクリックして、**[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な写真サイズを選択します。
5. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスに戻ります。
6. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。

 **注記：** 印刷が完了したら、給紙トレイから未使用のフォト用紙を取り出してください。用紙が波打って印刷品質が低下することがないようにフォト用紙を保管してください。

コンピューターから写真を印刷するには(OS X)

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. 印刷オプションを設定します。
[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、**[詳細の表示]** をクリックしてください。

 **注記：** USB 接続のプリンターでは次のオプションが使用可能です。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- a. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記：** **[用紙サイズ]** を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロール パネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

- b. **[方向]** を選択します。
- c. ポップアップ メニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、続けて次の設定を選択します。

- **[用紙の種類]**：適切なフォト用紙の種類
- **[品質]**：**[高画質]** または **[最大 dpi]**
- **[カラー オプション]** の三角マークをクリックして、適切な **[写真の修正]** オプションを選択します。
 - **[オフ]** 画像に変更を適用しません。
 - **[標準]** 自動的に画像の焦点を調整し、シャープネスも適度に調整します。

4. その他の必要な印刷設定を行い、**[印刷]** をクリックします。

封筒の印刷

封筒を印刷する前に、給紙トレイに封筒がセットされ、排紙トレイが開いていることを確認します。給紙トレイには、複数の封筒をセットすることができます。光沢紙を使った封筒やエンボス加工された封筒、あるいは留め具付きの封筒や窓付き封筒は使わないでください。封筒のセット方法の詳細については、[7 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

 **注記**：封筒に印刷するための書式設定については、お使いのワープロ アプリケーションのヘルプ ファイルを参照してください。

封筒に印刷するには(Windows)

1. ソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
4. 適切なオプションを選択します。
 - **[レイアウト]** タブで、**[縦]** または **[横]** を選択します。
 - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択した後、**[カラー]** 領域で適切なカラーを選択します。
 - **[詳細]** をクリックして、**[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な封筒用紙サイズを選択します。
5. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。

封筒に印刷するには(OS X)

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. 印刷オプションを設定します。
[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、**[詳細の表示]** をクリックしてください。

 **注記：** USB 接続のプリンターでは次のオプションが使用可能です。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- a. [用紙サイズ] ポップアップメニューから適切な封筒のサイズを選択します。

 **注記：** [用紙サイズ] を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認してください。

- b. ポップアップメニューから、[用紙の種類/品質] を選択し、用紙の種類の設定が **普通紙** になっていることを確認します。

4. [プリント] をクリックします。

最大 dpi を使用した印刷

フォト用紙に高品質でシャープなイメージを印刷するには、最大 dpi を使用します。

最大 dpi で印刷すると、他の設定よりも印刷時間が長くなり、大量のディスク容量が必要になります。

最大 dpi モードで印刷するには(Windows)

1. お使いのソフトウェアから [印刷] を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタのプロパティ]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。
4. [用紙/品質] タブをクリックします。
5. [メディア] ドロップダウン リストで、使用する用紙の種類を選択します。
6. [詳細設定] ボタンをクリックします。
7. [プリンタの機能] 領域の印刷品質から [最大 dpi で印刷] を選択します。
8. [用紙サイズ] ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。
9. [OK] をクリックして拡張オプションを閉じます。
10. [レイアウト] タブで、[印刷の向き] を確認し、[OK] をクリックして印刷します。

最大 dpi を使って印刷するには(OS X)

1. お使いのソフトウェアで、[ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. 印刷オプションを設定します。
[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、[詳細の表示] をクリックしてください。

 **注記：** USB 接続のプリンターでは次のオプションが使用可能です。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

- a. **[用紙サイズ]** ポップアップメニューから適切な用紙サイズを選択します。

 **注記:** **[用紙サイズ]** を変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で一致する用紙サイズを設定してください。

- b. ポップアップメニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、続けて次の設定を選択します。

- **[用紙の種類]** : 適切な用紙の種類
- **[品質]** : **[最大 dpi]**

4. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、**[プリント]** をクリックします。

クイック フォームの印刷

HP クイック フォームを使用すると、遊び用のページや役に立つページを印刷できます。

クイック フォーム を印刷するには

1. プリンター ディスプレイの [ホーム] 画面で、**[クイック フォーム]** をタッチします。
2. 次のいずれかのクイック フォーム オプションを選択します。
3. 選択したオプションで、いずれかのサブカテゴリをタッチし、画面の指示に従ってその他の設定を選択します。
4. 印刷する枚数を指定して、**[印刷]** をタッチします。

モバイル デバイスからの印刷

HP モバイル印刷テクノロジーを使用すると、スマートフォンやタブレットからプリンターに簡単に印刷できます。

スマートフォンやタブレットに装備された印刷機能を使用して自宅またはオフィスから印刷するには、以下の手順に従います。

1. モバイル デバイスとプリンターが同じネットワーク上にあることを確認します。
2. 印刷する写真またはドキュメントを選択し、プリンターを選択します。
3. 印刷設定を確認し、印刷します。

ネットワークにアクセスせずに印刷する場合の詳細については、[89 ページのルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続](#)を参照してください。

外出時には、HP ePrint App を使用して HP ePrint 対応プリンターに電子メールを送信することで、ドキュメントを印刷できます。詳細については、[38 ページの HP ePrint での印刷](#)を参照してください。

詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) にアクセスしてください。

AirPrint での印刷

Apple の AirPrint を使用した印刷は、iPad (iOS 4.2)、iPhone (3GS 以降)、iPod touch (第 3 世代以降)、Mac (OS X 10.7 以降) でサポートされています。

AirPrint を使用するには、次の手順に従ってください。

- プリンターと Apple デバイスは、AirPrint 対応デバイスと同じネットワークに接続する必要があります。AirPrint の使用方法および AirPrint に対応する HP 製品については、www.hp.com/go/mobileprinting をご覧ください。
- プリンターの用紙設定に適した用紙をセットします。

印刷完了のヒント

印刷に失敗しないためには、HP カートリッジが正しく動作し、インク残量が十分にあり、用紙を正しくセットし、プリンターを適切に設定する必要があります。印刷設定は、コピーまたはスキャンに適用されません。

インクのヒント

- HP 製インク カートリッジを使用します。
- 黒のカートリッジと 3 色カラー カートリッジを正しく装着します。
詳しくは、[81 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。
- インク カートリッジの推定インク レベルを確認して、インクが十分にあることを確認します。
詳しくは、[78 ページの推定インク レベルの確認](#)を参照してください。
- 印刷品質に満足できない場合は、[109 ページの印刷問題](#) を参照してください。

用紙をセットするときのヒント

- 用紙の束をセットします (用紙は、1 枚のみをセットしないでください)。紙詰まりを防ぐため、すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- 印刷面を上にして用紙をセットします。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
詳しくは、[7 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

プリンター設定のヒント(Windows)

- デフォルトの印刷設定を変更するには、HP プリンター ソフトウェアを開き、[印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[基本設定] をクリックします。プリンター ソフトウェアを開く方法の詳細については、プリンター ソフトウェアを参照してください。[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)
- 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択するには、[レイアウト] タブで [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから適切なオプションを選択します。
- その他の印刷設定を表示するには、[レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブで、[詳細] ボタンをクリックして [詳細オプション] ダイアログ ボックスを開きます。
 - [グレースケール印刷]: 黒のインクだけを使用して、ドキュメントをモノクロで印刷することができます。[黒インクのみ] を選択して、[OK] をクリックします。これを使用して、高画質のモノクロの画像を印刷することもできます。[高画質グレースケール] を選択して、[OK] をクリックします。
 - [用紙あたりのページ数のレイアウト]: 1 枚の用紙に 3 ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページの順序を指定することができます。

 **注記:** [レイアウト] タブのプレビューには、[用紙あたりのページ数のレイアウト] ドロップダウン リストで選択した内容は反映されません。

- **[HP Real Life 技術]**：この機能は、画像をなめらかでシャープにし、印刷品質を向上させます。
- **[ブックレット]**：複数ページの文書をブックレットとして印刷することができます。折り畳むと用紙の半分の大きさのブックレットになるように、用紙の各面にそれぞれ2ページを配置します。ドロップダウンリストから綴じ方を選択し、**[OK]**をクリックします。
 - o **[ブックレット-左綴じ]**：ブックレットに折り畳むと左側が綴じる側になります。左から右に読む場合は、このオプションを選択します。
 - o **[ブックレット-右綴じ]**：ブックレットに折り畳むと右側が綴じる側になります。右から左に読む場合は、このオプションを選択します。

 **注記**：[レイアウト] タブのプレビューには、**[ブックレット]** ドロップダウン リストで選択した内容は反映されません。

- **[印刷するページ数]**：奇数ページのための印刷、偶数ページのための印刷、すべてのページの印刷が可能です。
- **[フチ無し印刷]**：フチ無しで写真を印刷するには、この機能を選択します。用紙の種類によっては、この機能を利用できません。**[メディア]** ドロップダウン リストで選択した用紙の種類がこの機能に対応していない場合は、オプションの横に警告アイコンが表示されます。
- **[ページ枠]**：1枚の用紙に2ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページにフチを追加することができます。

 **注記**：[レイアウト] タブのプレビューには、**[ページ境界線]** ドロップダウン リストで選択した内容は反映されません。

- 印刷のショートカットを使用すると、印刷の基本設定を設定する時間を節約できます。印刷のショートカットには、特定の種類のジョブに適した設定値が保存されるため、1回のクリックですべてのオプションを設定することができます。ショートカットを使用するには、**[印刷ショートカット]** タブに移動して印刷ショートカットを1つ選択し、**[OK]**をクリックします。

新しい印刷ショートカットを追加するには、**[レイアウト]** タブまたは **[用紙/品質]** タブで設定を作成した後で、**[印刷ショートカット]** タブをクリックし、**[名前を付けて保存]** をクリックして名前を入力し、**[OK]** をクリックします。

印刷ショートカットを削除するには、ショートカットを選択して、**[削除]** をクリックします。

 **注記**：デフォルトの印刷ショートカットは削除できません。

プリンター設定のヒント(OS X)

- [プリント] ダイアログの**[用紙サイズ]** ポップアップ メニューで、プリンターにセットした用紙サイズを選択します。
- [プリント] ダイアログの**[用紙の種類/品質]** ポップアップ メニューを選択し、適切な用紙の種類と印刷品質を選択します。
- モノクロのドキュメントを黒インクだけを使って印刷するには、ポップアップ メニューから **[用紙の種類/品質]** を選択し、[カラー] ポップアップ メニューから **グレースケール** を選択します。

注意

- HP 製インク カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

 **注記：** 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

ご購入の製品が HP 純正カートリッジと思われる場合は、次のサイトをご覧ください。

www.hp.com/go/anticounterfeit

- インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。

 **注記：** インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

- ドキュメントを用紙の両面に手動で印刷できます。

4 Web サービスの使用

- [Web サービスとは](#)
- [Web サービスの設定](#)
- [HP ePrint での印刷](#)
- [HP プリントの使用](#)
- [HP Connected Web サイトの使用](#)
- [Web サービスの削除](#)

Web サービスとは

HP ePrint

- HP ePrint は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。プリンターで Web サービスを有効にすると、プリンターに割り当てられる電子メール アドレスに電子メールを送信するだけで印刷できます。特別なドライバーやソフトウェアは必要ありません。電子メールを送信できれば、HP ePrint を利用してどこからでも印刷できます。

HP Connected でのアカウント登録が完了したら (www.hpconnected.com) サインインして、HP ePrint ジョブ ステータスの表示、HP ePrint プリンターのキューの管理、プリンターの HP ePrint の電子メール アドレスを使って印刷できるユーザーの管理、HP ePrint ヘルプの表示を行えるようになります。

HP プリント

- HP プリントを使用すると、プリンターからフォーマット済みの Web コンテンツをすぐに見つけて直接印刷できます。ドキュメントをスキャンし、デジタル化して Web に保存することもできます。

HP プリントは、お店のクーポンをはじめ、家族の行事、ニュース、旅行、スポーツ、料理、写真など、幅広いコンテンツを提供します。一般的な写真サイトの画像をオンラインで表示し、印刷することもできます。

App コンテンツのプリンターへの配信をスケジュール設定できる HP プリントもあります。

フォーマット済みコンテンツはお使いのプリンター専用にデザインされているため、テキストや写真が切れたり、テキスト 1 行のみの追加ページが印刷されたりする心配がありません。一部のプリンターでは、印刷プレビュー画面で用紙および印刷品質設定も選択できます。

Web サービスの設定

Web サービスをセットアップする前に、ワイヤレス接続でプリンターがインターネットに接続していることを確認します。

Web サービスをセットアップするには、次のいずれかの方法を使用します。

プリンターのコントロールパネルを使用して Web サービスを設定するには

1. [ホーム] 画面の  (HP ePrint) をタッチします。
2. [セットアップ] をタッチします。
3. [同意する] をタッチして HP Connected の使用許諾条件に合意し、Web サービスを有効にします。
4. [プリンターのアップデート オプション] 画面で、プリンターに更新を自動インストールするオプションを選択します。

 **注記：** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。 HP ePrint を設定するには、ステップ 1 から手順を繰り返す必要があります。

 **注記：** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。 プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。 情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して Web サービスを設定するには

1. EWS を開きます。 詳細については、[96 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. [Web サービス] タブをクリックします。
3. [Web サービスの設定] セクションで、[セットアップ]、[続行] の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
4. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記：** 更新が使用可能になると、自動的にダウンロードされてインストールされ、プリンターが再起動します。

 **注記：** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。 プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。 情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

HP ePrint での印刷

HP HP ePrint を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。

HP ePrint を使用するには、プリンターをインターネットにアクセスできるネットワークに接続しておく必要があります。

HP ePrint を使用してドキュメントを印刷するには

1. Web サービスが正常にセットアップされていることを確認します。
詳しくは、[37 ページの Web サービスの設定](#)を参照してください。
2. [ホーム] 画面の  (HP ePrint) をタッチして、HP ePrint の電子メールアドレスを [Web サービスの概要] メニューから検索します。
3. ドキュメントをプリンターに電子メールで送信します。

- a. コンピューターまたはモバイル デバイスで電子メール アプリケーションを開きます。

 **注記：** コンピューターまたはモバイル デバイスでの電子メール アプリケーションの使用方の詳細については、そのアプリケーションに付属しているマニュアルを参照してください。

- b. 新しいメールを作成して、印刷するドキュメントを添付します。

- c. メールをプリンターのメールアドレスに送信します。

プリンターが、添付されたドキュメントを印刷します。

 **注記：** [宛先] フィールドには、HP ePrint の電子メールアドレスのみを入力します。その他の欄には、追加の電子メールアドレスを入力しないでください。[宛先] フィールドに複数の電子メールアドレスが含まれる場合や、[CC] フィールドにアドレスが含まれる場合、HP ePrint サーバーは電子メールの印刷ジョブを受け付けません。

 **注記：** メールは、受信するとすぐに印刷されます。他のメールと同様に、いつ受信するか、受信するかどうかは保証されません。HP Connected (www.hpconnected.com) で印刷ステータスを確認できます。

 **注記：** HP ePrint で印刷されたドキュメントは、オリジナルと表示が異なる場合があります。元の原稿とは異なるテキストのフォント、スタイル、フォーマットで表示される場合があります。高品質で印刷する必要があるドキュメント (法律文書など) については、プリントアウトがどのようになるかを詳細に制御できるコンピューター上のソフトウェア アプリケーションから印刷することをお勧めします。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

HP プrint の使用

HP の無料サービス HP プrint を設定することで、コンピューターを使用しないで Web からページを印刷します。国または地域によって利用可能なアプリケーションを使用して、塗り絵、カレンダー、パズル、レシピ、地図などを印刷できます。

詳細情報と使用条件については、HP Connected Web サイトにアクセスします。 www.hpconnected.com .

HP Connected Web サイトの使用

HP が無料で提供する HP Connected Web サイトを使用すると、HP ePrint のセキュリティの強化およびプリンターへの電子メール送信を許可する電子メール アドレスの指定を行うことができます。製品のアップデートやその他の Apps、さらにその他の無償のサービスも取得できます。

詳細情報と使用条件については、HP Connected Web サイトにアクセスします。 www.hpconnected.com .

Web サービスの削除

Web サービスを削除するには、次の手順に従います。

1. [ホーム] 画面で **[セットアップ]** をタッチし、**[Web サービス]** をタッチします。
2. **[Web サービスの削除]** をタッチします。

5 コピーとスキャン

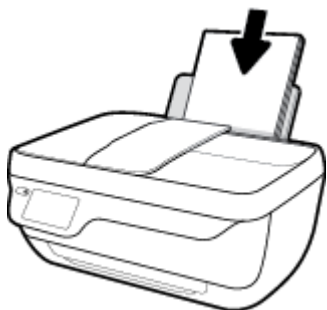
- [コピー](#)
- [プリンターのコントロールパネルを使用したスキャン](#)
- [HP プリンター ソフトウェア を使用したスキャン](#)
- [Webscan を使用したスキャン](#)
- [コピーとスキャン完了のヒント](#)

コピー

プリンターディスプレイの[コピー]メニューで、モノクロコピーまたはカラーコピーを開始し、コピー部数を選択できます。

モノクロまたはカラーコピーを作成するには

1. 給紙トレイに用紙をセットします。



2. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。

用紙のセット方法の詳細については、[11 ページの原稿のセット](#)を参照してください。

3. [ホーム] 画面の [コピー] をタッチします。
4. コピー枚数を指定し、設定を行います。
 - 目的のコピー部数までフリックするか、 (キーパッド) を使用してコピー部数を入力します。
 -  (設定) をタッチして、コピージョブをカスタマイズします。
5. [モノクロで開始] または [カラーで開始] をタッチしてコピーを開始します。

コピー設定

[コピー] メニューの次の設定を使用して、コピージョブをカスタマイズできます。

- **[トレイと用紙]**：用紙を給紙トレイにセットしてあることを確認します。普通紙は、普通紙の「きれい、標準」印刷品質で印刷します。フォト用紙は、フォト用紙、「高画質」品質で印刷します。
 - **[リサイズ]**：コピーする画像またはドキュメントのサイズを調節します。
 - － **[実物大]**：原稿のサイズと同じサイズのコピーを作成します。ただし、コピーされた画像の余白が狭くなる可能性があります。
 - － **[ページに合わせる]**：コピーを中央に配置し、周囲を白の枠で囲みます。リサイズされたイメージは、選択した出力用紙のサイズに合わせて拡大または縮小されます。
-
-  **注記：** [ページに合わせる] が適切に機能するように、スキャナーのガラス面に汚れがないことを確認してください。
-
- － **[カスタム]**：100% より大きい値を選択して画像サイズを拡大したり、100% より小さい値を選択して画像サイズを縮小したりできます。

- **[薄く/濃く]** : コピーを薄くしたり濃くしたりするには、コピー設定を調整します。
- **[ID カード コピー]** : ID カードの両面をコピーできます。

 **注記** : 2 分間操作がない場合、コピー オプションは自動的に普通紙 A4 または 8.5 x 11 インチ (地域によって異なります) のデフォルト設定に戻ります。

プリンターのコントロールパネルを使用したスキャン

プリンターのコントロールパネルから原稿をスキャンするには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。

詳しくは、[11 ページの原稿のセット](#)を参照してください。

2. **[スキャン]** をタッチします。
3. スキャン先のコンピューターをタッチします。
4. 必要なスキャンの種類を選択します。
5. **[OK]** をタッチします。

HP プリンター ソフトウェア を使用したスキャン

- [コンピューターへのスキャン](#)
- [新しいスキャン ショートカットの作成\(Windows\)](#)
- [スキャン設定の変更\(Windows\)](#)

コンピューターへのスキャン

コンピューターにスキャンする前に、HP が推奨するプリンター ソフトウェアをインストールしていることを確認してください。プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

ファイルにドキュメントまたは写真をスキャンするには(Windows)

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。
2. デスクトップにあるプリンター アイコンをダブルクリックするか、以下のいずれかを実行して、プリンター ソフトウェアを開きます。
 - **Windows 8.1** : [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
 - **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択します。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
3. プリンター ソフトウェアで、[ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。
4. 実行するスキャンの種類を選択し、[スキャン] をクリックします。
 - ドキュメント (または写真) を PDF ファイルとして保存する場合は、[PDF 形式で保存] を選択します。
 - ドキュメント (または写真) を画像ファイルとして保存する場合は、[JPEG 形式で保存] を選択します。

 **注記** : スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある [その他] リンクをクリックします。

詳しくは、[49 ページのスキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

[スキャン後にビューアを表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンするには(Windows)

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。
2. デスクトップにあるプリンター アイコンをダブルクリックするか、以下のいずれかを実行して、プリンター ソフトウェアを開きます。

- **Windows 8.1** : [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
 - **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択します。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
3. プリンター ソフトウェアで、[ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。
 4. 実行するスキャンの種類を選択し、[スキャン] をクリックします。

[PDF 形式でメール送信] または [JPEG 形式でメール送信] を選択すると、電子メール ソフトウェアが開き、スキャンしたファイルが添付ファイルとして表示されます。

 **注記** : スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある [その他] リンクをクリックします。

詳しくは、[49 ページのスキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

[スキャン後にビューアを表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

HP プリンター ソフトウェアから原稿をスキャンするには(OS X)

1. HP Scan を開きます。

HP Scan は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。
2. [スキャン] をクリックします。
3. 必要なスキャン プロファイルの種類を選択して、画面の指示に従います。

新しいスキャン ショートカットの作成(Windows)

スキャンを簡単にするためにスキャン ショートカットを独自に作成できます。例えば、写真を通常どおりスキャンして、JPEG 形式ではなく PNG 形式で保存できます。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。
2. デスクトップにあるプリンター アイコンをダブルクリックするか、以下のいずれかを実行して、プリンター ソフトウェアを開きます。
 - **Windows 8.1** : [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
 - **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択します。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
3. プリンター ソフトウェアで、[ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。

4. **[新しいスキャン ショートカットの作成]** をクリックします。
5. わかりやすい名前を入力し、新しいショートカットの基となる既存のショートカットを選択して、**[作成]** をクリックします。

例えば、写真用に新しいショートカットを作成する場合、**[JPEG 形式で保存]** または **[JPEG 形式でメール送信]** を選択します。これにより、スキャン時に画像を操作するためのオプションを使用できるようになります。
6. ニーズに合わせて新しいショートカットの設定を変更し、ショートカットの右にある保存アイコンをクリックします。

 **注記：** スキャンの設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **[その他]** リンクをクリックします。

詳しくは、[49 ページのスキャン設定の変更\(Windows\)](#)を参照してください。

スキャン設定の変更(Windows)

1 回だけ使用するためにスキャン設定を変更することも、永続的に使用するために変更を保存することも可能です。これらの設定には、ページサイズと向き、スキャン解像度、コントラスト、保存したスキャンのフォルダーの場所などがあります。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。
2. デスクトップにあるプリンター アイコンをダブルクリックするか、以下のいずれかを実行して、プリンター ソフトウェアを開きます。
 - **Windows 8.1：** [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
 - **Windows 8：** [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリ バーの **[すべてのアプリ]** をクリックして、プリンター名を選択します。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP：** コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
3. プリンター ソフトウェアで、**[ドキュメントまたは写真のスキャン]** をクリックします。
4. [HP Scan] ダイアログの右上隅にある **[その他]** リンクをクリックします。

詳細設定ペインが右側に表示されます。各セクションの現在の設定が左の列に要約されます。右の列で、ハイライト表示されたセクションの設定を変更できます。

5. 詳細設定ペインの左側の各セクションをクリックすると、そのセクションの設定を確認できます。

ほとんどの設定は、ドロップダウン メニューを使用して確認および変更できます。

設定によっては、新しいペインを表示した方がより柔軟に作業できます。これらの設定には、設定の右側に + (プラス記号) が付いています。詳細設定ペインに戻るには、このページの変更を受け入れるか、取り消す必要があります。

6. 設定の変更を完了したら、次のいずれかを実行します。

- **[スキャン]** をクリックします。スキャンの完了後、ショートカットに対する変更を保存するか、または却下するかを確認するメッセージが表示されます。
- ショートカットの右にある保存アイコンをクリックして、**[スキャン]** をクリックします。

[HP Scan ソフトウェアの使用法の詳細については、インターネットに接続してください。](#) ガイドでは、次の方法について説明しています。

- 画像ファイルの種類、スキャン解像度、コントラスト レベルなどのスキャン設定のカスタマイズ
- ネットワーク フォルダとクラウド ドライブへのスキャン
- スキャン前の画像のプレビューと調整

Webscan を使用したスキャン

Webscan は、内蔵 Web サーバー (EWS) の機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。

この機能は、コンピューターにプリンター ソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

 **注記：** デフォルトでは、Webscan はオフになっています。この機能は、EWS から有効することができます。

Webscan を EWS で開くことができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしている可能性があります。詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

Webscan を有効にするには

1. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、[96 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
2. **[設定]** タブをクリックします。
3. **[セキュリティ]** セクションで、**[管理者設定]** をクリックします。
4. **[Webscan]** を選択して、Webscan を有効にします。
5. **[適用]** をクリックします。

Web スキャンを使用してスキャンするには

Webscan を使用してスキャンすると、基本的なスキャン オプションが提供されます。その他のスキャン オプションまたは機能を利用するには、HP プリンター ソフトウェアからスキャンしてください。

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。
詳しくは、[11 ページの原稿のセット](#)を参照してください。
2. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、[96 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#)を参照してください。
3. **[スキャン]** タブをクリックします。
4. 左側のウィンドウで **[Webscan]** をクリックし、設定を変更してから **[スキャン スタート]** をクリックします。

コピーとスキャン完了のヒント

コピーとスキャンを正常に完了するには、次のヒントを参考にしてください。

- ガラス面と原稿押さえをきれいに拭きます。スキャナは、ガラス面上で検出した物を画像の一部として認識します。
- 印刷面を下にしてガラス板の右下隅に合わせて原稿をセットします。
- 小さな原稿から大きなコピーを作成する場合は、原稿をスキャンしてコンピューターに取り込み、スキャンソフトウェアで画像サイズを変更してから、拡大された画像のコピーを印刷します。
- スキャンサイズ、出力の種類、スキャン解像度、ファイルの種類などを調整する場合は、プリンターソフトウェアからスキャンを開始します。
- スキャンされたテキストが乱れていたり、欠けたりすることがないように、ソフトウェアで明度が適切に設定されていることを確認してください。
- 複数のページがあるドキュメントを複数のファイルでなく 1 つのファイルにスキャンする場合、プリンターディスプレイから **[スキャン]** を選択する代わりにプリンターソフトウェアでスキャンを開始します。

6 ファクス

本プリンターを使用して、カラー ファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、電話帳の連絡先を設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロールパネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクス オプションを設定することができます。

 **注記：**ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。ファクス機能が正しく設定されているかどうかは、プリンター コントロールパネルからファクスセットアップテストを実行して確かめることができます。

- [ファクスの送信](#)
- [ファクスの受信](#)
- [電話帳の連絡先の設定](#)
- [ファクス設定の変更](#)
- [ファクスおよびデジタル電話サービス](#)
- [ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス](#)
- [レポートの使用](#)

ファクスの送信

状況やニーズに応じたさまざまな方法でファクスを送信できます。

- [プリンターのコントロールパネルから標準ファクスを送信する](#)
- [コンピューターから標準的なファクスを送信する](#)
- [電話からのファクスの送信](#)
- [ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信](#)
- [エラー補正モードでのファクス送信](#)

プリンターのコントロールパネルから標準ファクスを送信する

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロールパネルを使って簡単に送信できます。

 **注記：**ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクス送受信の確認を有効にする必要があります。

プリンターのコントロールパネルから標準的なファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。

用紙のセット方法の詳細については、[11 ページの原稿のセット](#)を参照してください。

2. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
3. [今すぐ送信] をタッチします。
4. [ファクス番号] をタッチします。キーパッドを使ってファクス番号を入力し、[OK] をクリックします。

※ **ヒント：**入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([I-I]) が表示されるまで[*] をタッチします。

5. [モノクロ] または [カラー] をタッチします。

ドキュメント フィーダーにセットされた原稿が検出されると、入力した番号にドキュメントが送信されます。

※ **ヒント：**受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

ドキュメントを印刷することなく直接コンピューターからファクスできます。

この機能を使用するには、コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていること、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認してください。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(Windows)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. **[名前]** リストで、名前に **[“fax”]** が付いたプリンターを選択します。
4. モノクロ ファクスまたはカラー ファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、**[OK]** をクリックします。
6. **[印刷]** または **[OK]** をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、**[ファクスの送信]** をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(OS X)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 名前に **[“(Fax)”]** が付いたプリンターを選択します。
4. すでにファクス番号が入力されている **[連絡先]** からファクス番号または名前を入力します。
5. ファクス情報の入力完了したら、**[ファクス]** をクリックします。

電話からのファクスの送信

子機を使用してファクスを送信できます。これにより、ファクスを送信する前に受信者と通話できます。

子機からファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメント フィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。

用紙のセット方法の詳細については、[11 ページの原稿のセット](#)を参照してください。
2. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

受信者が電話に出たら、ファクスのトーン音が聞こえた後にファクス機でファクスを受信することを伝えます。ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。
3. **[ホーム]** 画面の **[ファクス]** をタッチします。

4. [ファクス送信] をタッチします。
5. ファクスを送信する準備ができたなら、[モノクロ] または [カラー] をタッチします。

ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。ファクスの送信後、受信者と話をする場合は、電話を切らないでください。受信者との会話が終わっていた場合は、ファクス送信後すぐに受話器を置いてかまいません。

ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聴こえます。これにより、ダイヤル中に音声ガイダンスに応答することも、ダイヤルするペースを指定することもできます。

※ **ヒント** : コーリングカードを使用する場合、コーリングカード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリングカード PIN がコーリングカードサービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリングカードの PIN を登録する電話帳の連絡先を作成できます。

 **注記** : ダイヤル トーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. 原稿を、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。

用紙のセット方法の詳細については、[11 ページの原稿のセット](#)を参照してください。
2. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
3. [今すぐ送信] をタッチします。
4. [モノクロ] または [カラー] をタッチします。
5. ダイヤル トーンが聞こえたら、[ファクス番号] をクリックし、キーパッドを使って番号を入力します。
6. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

※ **ヒント** : コーリングカード PIN を電話帳の連絡先に登録し、コーリングカードを使ってファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージに対して  (電話帳) をタッチして、PIN を登録した電話帳の連絡先を選択します。

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

エラー補正モードでのファクス送信

[エラー補正モード] (ECM) は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。良好な状態の電話回線においては電話料金に影響が及ぶことはなく、場合によってはむしろ安くなることもあります。電話回線の状態が悪い場合、ECM にすることで送信時間と電話料金は増えますが、送信するデータの信頼性が高くなります。デフォルトの設定は [オン] です。ECM によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合のみ、ECM をオフにしてください。

ECM をオフにする場合 :

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **[速度]** が自動的に **[標準]** に設定されます。
- カラー ファクスの送受信を行うことができません。

コントロールパネルから ECM 設定を変更するには

1. [ホーム] 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[エラー補正モード]** までスクロールし、タッチしてこの機能をオンまたはオフにします。

ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。**[自動応答]** オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければなりません。**[自動応答]** オプションをオン (デフォルト設定) にすると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します (デフォルトの **[応答呼出し回数]** 設定は、5 回です)。

プリンターでリーガルサイズ用の紙が設定されていないときに、リーガルサイズ以上の大きさのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。**[自動縮小]** 機能がオフになっていると、プリンターはファクスを 2 ページにわたって印刷します。

 **注記：** ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。

- [ファクスの手動受信](#)
- [バックアップ ファクスの設定](#)
- [受信済みファクスのメモリからの再印刷](#)
- [別の番号へのファクスの転送](#)
- [受信したファクスを自動縮小に設定](#)
- [迷惑なファクス番号の拒否](#)

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。受話器を取り上げて話すか、ファクス トーンを聞くことができます。

2-EXT ポートでプリンターに直接接続されている電話から手動でファクスを受信できます。

ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、給紙トレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. ドキュメント フィーダー トレイから原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**[応答呼出し回数]** を多めに設定します。または、**[自動応答]** の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手にファクスを送信するように依頼します。
5. 送信中のファクス機からファクス音が聞こえたとき、以下を実行します。
 - a. [ホーム] 画面から、**[ファクス]**、**[送受信]** の順にタッチし、さらに **[今受信]** をタッチします。
 - b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

バックアップ ファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスをすべて保存するか、エラー状態の間に受信したファクスのみを保存するか、どのファクスも保存しないかを設定することができます。

プリンターのコントロールパネルから、バックアップ ファクスを設定するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ] をタッチします。
3. [基本設定] をタッチします。
4. [バックアップ ファクス受信] をタッチします。
5. 必要な設定をタッチします。

[オン]

デフォルトの設定です。[バックアップ ファクス] が [オン] の場合、プリンターは受信したファクスをメモリに保存します。これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷したファクスを再印刷できます。

注記： プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

注記： 受信したファクスは揮発性メモリに保存されます。プリンターの電源をオフにし、再度オンにした場合、受信したファクスを再印刷できなくなります。

注記： きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。

[エラーの場合のみ]

プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ (プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存を継続します (メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。

[オフ]

ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのために [バックアップ ファクス] をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合 (プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

受信したファクスは揮発性メモリに保存されます。プリンターの電源をオフにし、再度オンにした場合、受信したファクスを再印刷できなくなります。

 **注記：** メモリがいっぱいになると、メモリからファクスが削除されるまでプリンターは新しいファクスを受信できなくなります。また、セキュリティやプライバシーの観点から、メモリからファクスを削除した方がよい場合もあります。

プリンターのコントロールパネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。詳しくは、[7 ページのメディアのセット](#)を参照してください。
2. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。

3. **[再印刷]** をタッチします。

受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に表示されます。

4. 印刷するファクスを選択して、**[印刷]** をタッチします。

別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。すべてのファクスは、送信方法に関係なくモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

プリンターのコントロールパネルからファクスを転送するには

1. **[ホーム]** 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[ファクスの転送]** をタッチします。
5. **[オン (印刷および転送)]** をタッチしてファクスを印刷および転送するか、**[オン (転送)]** を選択してファクスを転送します。

 **注記：** プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合 (指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定する場合、エラー レポートも印刷されます。

6. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、**[完了]** をタッチします。以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。次に、**[完了]** をタッチします。
7. ファクス転送がオンになります。 **[OK]** をタッチして確定します。

ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は **[オン]** の状態のままです。

 **注記：** **[ファクスの転送]** メニューの **[オフ]** を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできます。

受信したファクスを自動縮小に設定

[自動縮小] 設定は、受信したファクスがセットされた用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が 1 ページに収まるように縮小されます。この機能がオフの場合、最初のページに収まらない情報は次のページに印刷されます。**[自動縮小]** は、給紙トレイにレターサイズ of 用紙が入っているときに、リーガルサイズのファクスを受信したような場合に便利です。

プリンターのコントロールパネルから自動縮小を設定するには

1. **[ホーム]** 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]** をタッチします。

3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[自動縮小]** をタッチして、オンとオフを切り替えます。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、プリンターがこのファクス番号からファクスを受信しないようにすることができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは受信されません(拒否できるファクス番号の最大数は、モデルによって異なります)。

 **注記：** この機能は、一部の国/地域ではサポートされていません。お住まいの国/地域でサポートされていない場合、**[基本設定]** メニューに **[迷惑ファクスを拒否]** は表示されません。

 **注記：** 発信者 ID リストに電話番号が 1 つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

特定のファクス番号を迷惑ファクス一覧に追加すると、それらの番号をブロックできます。これらの番号を迷惑ファクス一覧から削除するとブロックを解除できます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

1. **[ホーム]** 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[迷惑ファクスを拒否]** にタッチします。
5. **+** (+ 記号) をタッチします。
6. 次のいずれかの手順に従ってください。
 -  (着信履歴) をタッチし、拒否するファクス番号を選択して、**[追加]** をタッチします。
 - 拒否するファクス番号を手動で入力して、**[追加]** をタッチします。

 **注記：** 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除するには

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

1. **[ホーム]** 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]** をタッチします。
3. **[基本設定]** をタッチします。
4. **[迷惑ファクスを拒否]** にタッチします。
5. 削除するファクス番号をタッチし、**[削除]** をタッチしてから、**[OK]** をタッチします。

電話帳の連絡先の設定

頻繁に使うファクス番号は、電話帳の連絡先として設定できます。そうすれば、プリンターのコントロールパネルからすぐにダイヤルすることができます。

✳ **ヒント**：プリンターのコントロールパネルから電話帳の連絡先を作成および管理できるだけでなく、HP プラインター ソフトウェアやプリンターの EWS など、お使いのコンピュータで利用可能なツールを使用することもできます。

- [電話帳の連絡先の設定と変更](#)
- [グループ電話帳の連絡先の設定と変更](#)
- [電話帳の連絡先の削除](#)

電話帳の連絡先の設定と変更

ファクス番号を電話帳の連絡先として保存できます。

電話帳の連絡先を設定するには

1. [ホーム] 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[今すぐ送信]** をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4. **[連絡先]** をタッチします。
5. **+** (プラス記号) をタッチして連絡先を追加します。
6. **[名前]** をタッチして、連絡先の名前を入力して、**[完了]** をタッチします。
7. **[ファクス番号]** をタッチして、連絡先のファクス番号を入力して、**[OK]** をタッチします。

 **注記**：市外局番、PBX システム外の番号のアクセス コード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

8. **[追加]** をタッチします。

電話帳の連絡先を変更するには

1. [ホーム] 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[今すぐ送信]** をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4. **[連絡先]** をタッチします。
5.  (編集) をタッチして連絡先を編集します。
6. 編集する連絡先をタッチします。
7. **[名前]** をタッチして、連絡先の名前を編集して、**[完了]** をタッチします。
8. **[番号]** をタッチして、連絡先のファクス番号を編集して、**[OK]** をタッチします。

 **注記：** 市外局番、PBX システム外の番号のアクセス コード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

9. [完了] をタッチします。

グループ電話帳の連絡先の設定と変更

ファクス番号のグループをグループ電話帳の連絡先として保存することができます。

グループ電話帳の連絡先を設定するには

 **注記：** グループ電話帳の連絡先を作成するには、あらかじめ 1 つ以上の電話帳の連絡先を作成する必要があります。

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [今すぐ送信] をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4. [グループ連絡] をタッチします。
5. + (プラス記号) をタッチしてグループを追加します。
6. [名前] をタッチし、グループの名前を入力して、[完了] をタッチします。
7. [番号] をタッチして、このグループに含める電話帳の連絡先を選択して、[選択] をタッチします。
8. [作成] をタッチします。

グループ電話帳の連絡先を変更するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [今すぐ送信] をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4. [グループ連絡] をタッチします。
5.  (編集) をタッチしてグループを編集します。
6. 編集するグループ電話帳の連絡先をタッチします。
7. [名前] をタッチして、グループ電話帳の連絡先の名前を編集して [完了] をタッチします。
8. [メンバー数] をタッチします。
9. このグループから削除する電話帳の連絡先を選択解除するか、+ (プラス記号) をタッチして連絡先をグループに追加します。
10. [完了] をタッチします。

電話帳の連絡先の削除

電話帳の連絡先またはグループ電話帳の連絡先を削除できます。

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [今すぐ送信] をタッチします。
3.  (電話帳) にタッチします。
4. [連絡先] または [グループ連絡] をタッチします。
5.  (編集) をタッチします。
6. 削除する連絡先の名前をタッチします。
7. [削除] をタッチします。
8. [はい] をタッチして確認し、 [OK] をタッチします。

ファクス設定の変更

プリンターに付属の [セットアップ ガイド] の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- [ファクスのヘッダーの設定](#)
- [応答モード \(自動応答\) の設定](#)
- [応答までの呼び出し回数の設定](#)
- [着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)
- [ダイヤル方式の設定](#)
- [リダイヤル オプションの設定](#)
- [ファクス速度の設定](#)
- [ファクス音量の設定](#)

ファクスのヘッダーの設定

ファクスのヘッダーを使用すると、すべての送信ファクスの上部に名前とファクス番号が印刷されます。HP プリンター ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロール パネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

 **注記：**一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[基本設定] の順にタッチします。
3. [ファクスのヘッダー] をタッチします。
4. 個人または会社名を入力し、[完了] をタッチします。
5. 自分のファクス番号を入力し、[OK] をタッチします。

応答モード (自動応答) の設定

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに自動応答するには、設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。[自動応答]
- ファクスに手動応答するには、設定をオフにします。受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。[自動応答]

応答モードを設定するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[基本設定] の順にタッチします。
3. [自動応答] をタッチして、オンとオフを切り替えます。

[ホーム] 画面の  (ファクス ステータス) をタッチすることでも、この機能にアクセスできます。

応答までの呼び出し回数の設定

[自動応答] 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

[応答呼出し回数] 設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合に重要です。プリンターが応答する前に留守番電話で応答する必要があるからです。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

応答までの呼び出し回数を設定するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[基本設定] の順にタッチします。
3. [応答呼出し回数] にタッチします。
4. 呼出し回数を指定します。
5. [完了] にタッチして設定します。

着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、2回または3回の呼び出し音を割り当ててもらうことをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

 **ヒント：** [応答呼出し音のパターン] メニューにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、応答呼出し音のパターンを設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた応答呼出し音のパターンを自動的に特定します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン **[すべての標準呼出し]** を使用してください。

 **注記：** メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
2. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
3. [セットアップ] をタッチして、[基本設定] を選択します。
4. [応答呼び出し音のパターン] にタッチします。
5. 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示されます。[はい] をタッチして続行します。
6. 次のいずれかの操作を行います。
 - 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼び出し音のパターンをタッチします。
 - [呼び出し音のパターンが検出されました] をタッチし、プリンターのコントロール パネル ディスプレイの指示に従います。

 **注記：** 呼び出し音のパターン検出機能が呼び出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト ([すべての標準呼び出し]) に設定されます。

 **注記：** 内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

ダイヤル方式の設定

トーン ダイヤル モードまたはパルス ダイヤル モードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は [トーン] です。電話回線でトーン ダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

 **注記：** パルス ダイヤル オプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[基本設定] の順にタッチします。
3. [ダイヤルの種類] をタッチします。
4. [トーン] または [パルス] をタッチして選択します。

リダイヤル オプションの設定

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはリダイヤル オプションの設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **ビジー リダイヤル**：このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は **[オン]** です。
- **応答なしリダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は **[オフ]** です。
- **接続問題リダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機で接続問題が発生した場合にプリンターは自動的にリダイヤルします。接続問題リダイヤルは、ファクスをメモリから送信する場合にのみ機能します。デフォルトの設定は **[オン]** です。

リダイヤル オプションを設定するには

1. [ホーム] 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
3. **[自動リダイヤル]** をタッチします。
4. **[ビジーリダイヤル]**、**[応答なしリダイヤル]**、または **[接続問題のリダイヤル]** を選択してオンとオフを切り替えます。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX (構内交換機) システム
- ボイス オーバー インターネット プロトコル (VoIP) 経由のファクス
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、**[速度]** をより小さい値に設定しなおしてください。以下の表に、選択できるファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[はやい]	33600 bps
[標準]	14400 bps
[おそい]	9600 bps

ファクス速度を設定するには

1. [ホーム] 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
3. **[速度]** にタッチします。
4. オプションをタッチして選択します。

ファクス音量の設定

ファクスの音量を変更できます。

ファクス音のボリュームを設定するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[基本設定] の順にタッチします。
3. [音量] をタッチします。
4. [小さい]、[大きい]、[オフ] のいずれかをタッチして選択します。

ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX：構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN：ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- VoIP：インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

詳しくは、[71 ページのボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス](#)を参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービス専用設計されています。プリンターをデジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) で使用する場合は、プリンターをファクスの送受信用に設定するときに、デジタルからアナログへのフィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

 **注記：**すべてのデジタル環境で、またはデジタルからアナログへのコンバーターの使用により、プリンターとすべてのデジタル サービス回線またはプロバイダーとの互換性を確保できると保証することはできません。電話会社提供の回線サービスに基づく正しい設定オプションについて、電話会社に直接お問い合わせになることをお勧めします。

ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

以下に該当する場合、VoIP サービスを利用している可能性があります。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセス コードをダイヤルします。
- インターネットに接続する IP コンバータ ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

 **注記:** ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの "I-LINE" ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバータ ボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。

 **ヒント:** インターネット プロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (ECM) を無効にしてください。ただし、ECM をオフにすると、カラー ファクスを送受信できなくなります。

ファクス速度の変更の詳細については、[68 ページのファクス速度の設定](#)を参照してください。ECM の使用の詳細については、[56 ページのエラー補正モードでのファクス送信](#)を参照してください。

インターネット ファクスについて質問がある場合は、インターネット ファクス サービス サポート部門、またはお近くのサービス プロバイダにお問い合わせください。

レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラー レポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。また、必要に応じてシステム レポートを手動で印刷できます。これらのレポートはプリンターに関する役に立つシステム情報を提供します。

デフォルトで、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

 **注記：** レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インク レベルを確認できます。詳しくは、[78 ページの推定インク レベルの確認](#)を参照してください。

 **注記：** インク レベルの警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

 **注記：** インク カートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。詳しくは、[77 ページの「インク カートリッジの管理」](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス確認レポートの印刷](#)
- [ファクス エラー レポートの印刷](#)
- [ファクス ログの印刷と表示](#)
- [ファクス ログの消去](#)
- [ファクス処理レポートの印刷](#)
- [発信者 ID レポートの印刷](#)
- [発着信履歴の表示](#)

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷できます。初期設定は **[オフ]** です。デフォルト設定では、ファクスを送受信するたびにコントロールパネル上に確認メッセージが短い時間表示されます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. [ホーム] 画面の **[ファクス]** をタッチします。
2. **[セットアップ]** をタッチします。
3. **[レポート]**、**[ファクスの確認]** の順にタッチします。
4. 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

[オフ]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。これがデフォルト設定値です。
[オン(ファクス送信)]	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

[オン(ファクス受信)]	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン(ファクスの送受信)]	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

確認レポートにファクスの画像を含めるには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ] をタッチします。
3. [レポート]、[ファクスの確認] の順にタッチします。
4. [オン(ファクス送信)] または [オン(ファクスの送受信)] をタッチします。
5. [画像付きでファクスを確認] をタッチします。

ファクス エラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクス エラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ] をタッチします。
3. [レポート]、[ファクス エラー レポート] の順にタッチします。
4. 次のいずれかをタッチして選択します。

[オン(ファクス送信)]	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。
[オン(ファクス受信)]	受信エラーが発生するたびに印刷されます。
[オン(ファクスの送受信)]	ファクス エラーが発生するたびに印刷されます。
[オフ]	ファックス エラー レポートは印刷されません。

ファクス ログの印刷と表示

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロールパネルからファクス ログを印刷するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[レポート] の順にタッチします。
3. [ファクス レポートの印刷] をタッチします。
4. [最近 30 件のファクス処理のログ] をタッチします。
5. 印刷を開始するには、[印刷] をタッチします。

ファクス ログの消去

ファクス ログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

ファクス ログを消去するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[ツール] の順にタッチします。
3. [[ファクス ログの消去]] をタッチします。

ファクス処理レポートの印刷

最近のファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。 レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[レポート] の順にタッチします。
3. [ファクス レポートの印刷] をタッチします。
4. [最近のファクス処理のログ] をタッチします。
5. 印刷を開始するには、[印刷] をタッチします。

発信者 ID レポートの印刷

着信識別ファクス番号リストを印刷できます。

着信識別履歴を印刷するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [セットアップ]、[レポート] の順にタッチします。
3. [ファクス レポートの印刷] をタッチします。
4. [発信者 ID レポート] をタッチします。
5. 印刷を開始するには、[印刷] をタッチします。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。

 **注記：** 発着信履歴は印刷できません。

発着信履歴を表示するには

1. [ホーム] 画面の [ファクス] をタッチします。
2. [今すぐ送信] をタッチします。

3.  (電話帳) にタッチします。
4. [発着信履歴] をタッチします。

7 インク カートリッジの管理

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [推定インク レベルの確認](#)
- [インク サプライ品の注文](#)
- [正しいインク カートリッジの選択](#)
- [インク カートリッジの交換](#)
- [インクバックアップ機能](#)
- [カートリッジ保証情報](#)
- [インク カートリッジの使用に関するヒント](#)

推定インク レベルの確認

インク レベルを簡単にチェックして、いつ頃インク カートリッジを交換すれば良いか知ることができます。インク レベルは、インク カートリッジの推定インク残量を示しています。

プリンターのコントロールパネルから推定インクレベルを確認するには

- [ホーム] 画面で  (インク) をタッチして、推定インク レベルを表示します。

HP プリンター ソフトウェアからインク レベルを確認するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. プリンター ソフトウェアで、**[推定インクレベル]** タブをクリックします。

HP プリンター ソフトウェアからインク レベルを確認するには(OS X)

1. HP Utility を開きます。
HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。
2. ウィンドウの左側のデバイスの一覧から HP DeskJet 3830 series を選択します。
3. **[サプライ用品のステータス]** をクリックします。
推定インク レベルが表示されます。
4. **[すべての設定]** をクリックし、**[インフォメーションおよびサポート]** パネルに戻ります。

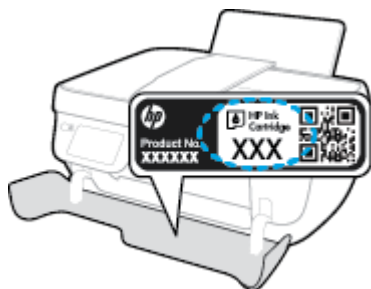
-
-  **注記：** 再充填または再生されたインク カートリッジや、別のプリンターで使用されていたインク カートリッジを取り付けた場合、インク レベルインジケーターが不正確であったり、表示されない場合があります。
-  **注記：** インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷の品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。
-  **注記：** インク カートリッジのインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理でプリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングでプリント ノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みインク カートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細については、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。
-

インク サプライ品の注文

カートリッジを注文する前に、正しいカートリッジ番号を確認してください。

プリンターのカートリッジ番号を確認するには

- カートリッジ番号は前部カバーの内側に記載されています。



プリンター ソフトウェア でカートリッジ番号を確認するには(Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. プリンター ソフトウェアで **[ショッピング]** をクリックし、**[サプライ品のオンライン購入]** をクリックし、画面の指示に従います。

プリント カートリッジの注文番号を調べるには(OS X)

1. HP Utility を開きます。

 **注記：** HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。

2. **[サプライ製品情報]** をクリックします。

プリント カートリッジの注文番号が表示されます。

3. **[すべての設定]** をクリックし、**[インフォメーションおよびサポート]** パネルに戻ります。

HP DeskJet 3830 series 用の HP 製サプライ品を注文するには、www.hp.com/buy/supplies にアクセスしてください。指示に従って、お住まいの国/地域を選択し、製品を選択して、ページ上のショッピングリンクの1つをクリックします。

 **注記：** インク カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。お住まいの国または地域でお取り扱いがなくても、サプライ品情報を確認したり、一覧を印刷して最寄りの HP 販売店でのご購入時の参考にすることができます。

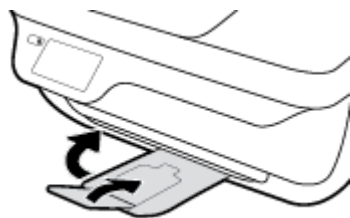
正しいインク カートリッジの選択

HP では、HP 製インク カートリッジの使用を推奨しています。HP 製インク カートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

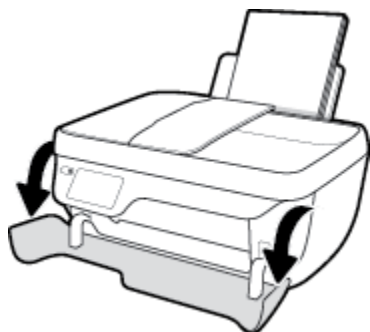
インク カートリッジの交換

インク カートリッジを交換するには

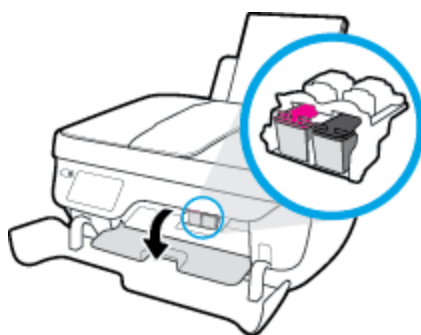
1. 電源が入っていることを確認します。
2. 延長排紙トレイを閉じ、排紙トレイを右回りに回転させてプリンター内に収納します。



3. インク カートリッジを取り外す
 - a. プリンターの前部カバーを開きます。



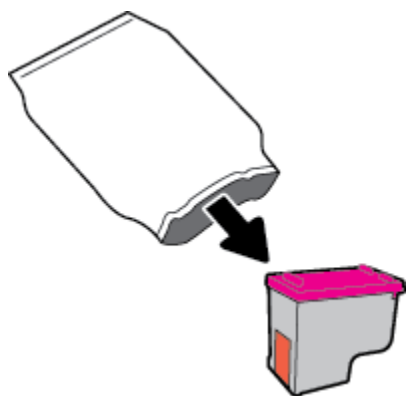
- b. カートリッジ ドアを開いて、インク ホルダーが中央に移動するまで待ちます。



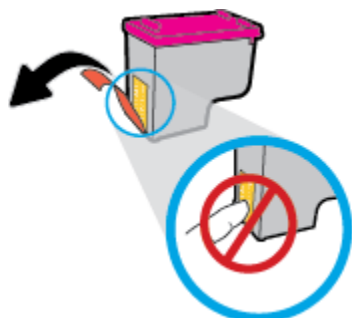
- c. インク カートリッジを下に押して固定を解除し、スロットから取り外します。



4. 新しいインク カートリッジを差し込みます。
 - a. インク カートリッジをパッケージから取り出します。

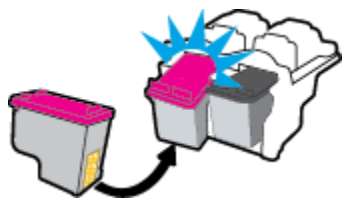


- b. つまみを引っ張ってプラスチック テープをはがします。

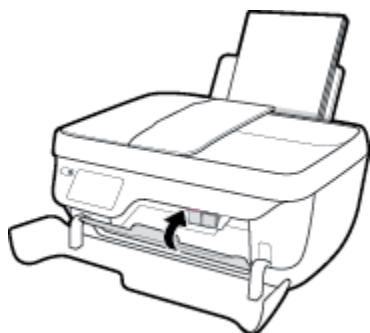


 **注記：** インク カートリッジの電気接触部には手を触れないでください。

- c. カチッと音がするまでインク カートリッジをスロットに押し込みます。

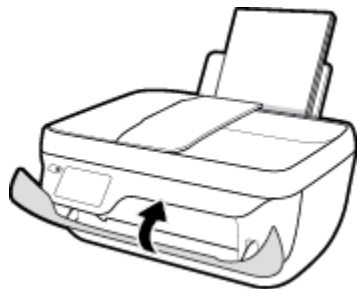


- d. カートリッジ アクセス ドアを閉じます。

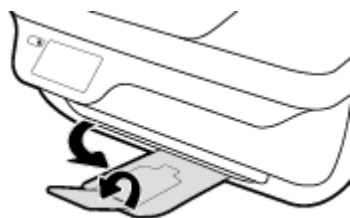


 **注記：** 新しいインク カートリッジを取り付けた後にドキュメントを印刷すると、HP プリンター ソフトウェア はインク カートリッジを調整するための指示を表示します。

- e. プリンターの前部カバーを閉じます。



5. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。



インクバックアップ機能

シングルカートリッジモードでは、プリンターは1つのインクカートリッジのみを使用します。インクカートリッジをインクカートリッジホルダーから取り外すと、インクバックアップ機能になります。

 **注記：**プリンターがシングルカートリッジモードで動作すると、プリンターのディスプレイにメッセージが表示されます。プリンターに2つのインクカートリッジを取り付けているときにメッセージが表示された場合は、各インクカートリッジのビニールテープの保護シートがはがされていることを確認してください。保護テープがインクカートリッジの接触部分を覆っていると、プリンターはインクカートリッジが取り付けられたことを検出できません。カートリッジに保護テープが付いていない場合、カートリッジの接触部分をクリーニングしてみてください。インクカートリッジの接触部分のクリーニングに関する詳細については、[106 ページのインクカートリッジの問題](#)を参照してください。

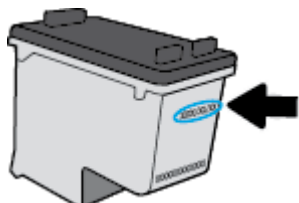
シングルカートリッジモードを終了するには

- 黒のカートリッジと3色カラーカートリッジを正しく装着します。

カートリッジ保証情報

HP カートリッジの保証は、指定された HP 製プリンティング デバイスで使用された場合に適用されます。この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インク カートリッジには適用されません。

保証期間内に HP インクを使い切っていないこと、保証期限が切れていないことがカートリッジに保証が適用される条件です。保証期限は図のように、YYYY/MM/DD 形式でカートリッジに記載されています。



HP 限定保証条項については、プリンターに付属の印刷ドキュメントを参照してください。

インク カートリッジの使用に関するヒント

インク カートリッジを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- インク カートリッジを乾燥から守るには、常に **[電源]** ボタンを使用してプリンターの電源を切り、**[電源]** ボタンのランプが消えるまで待ちます。
- インク カートリッジを取り付ける準備ができるまで、インク カートリッジを開けたり、テープをはがしたりしないでください。テープをインク カートリッジにつけておくことで、インクの蒸発を減らすことができます。
- インク カートリッジを正しいスロットに差し込みます。各インク カートリッジの色とアイコンが、各スロットの色とアイコンに合うようにします。インク カートリッジを必ず正しい位置にカチッとはめ込みます。
- 新しいインク カートリッジを差し込んだ後に、最適な印刷品質のためにプリンターを調整します。詳細については、[109 ページの印刷問題](#)を参照してください。
- プリンター ソフトウェアの推定インク レベルで1つまたは両方のインク カートリッジのインク残量が少ないことが示されたら、印刷できなくなる前に交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。詳細については、[81 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。
- 何らかの理由でプリンターからインク カートリッジを取り外した場合、できるだけはやくカートリッジを戻してください。プリンターから外され、保護されない状態にあると、インク カートリッジは乾燥し始めます。

8 プリンターの接続

- [ルーターを使用したワイヤレス ネットワークへのプリンターの接続](#)
- [ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続](#)
- [ワイヤレス設定](#)
- [USB ケーブルを使用したプリンターのコンピューターへの接続 \(非ネットワーク 接続\)](#)
- [USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更](#)
- [高度なプリンター管理ツール \(ネットワーク接続されたプリンター用\)](#)
- [ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント](#)

ルーターを使用したワイヤレス ネットワークへのプリンターの接続

プリンターを内蔵ワイヤレス WLAN 802.11 ネットワークに接続するには、以下が必要になります。

- ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワーク。

 **注記：** プリンターでは 2.4GHz を使用した接続のみをサポートしている。

- コンピューターが、プリンターを接続するワイヤレス ネットワークに接続されている。
- ネットワーク名 (SSID)
- WEP キーまたは WPA パスフレーズ (必要な場合)

プリンターを接続するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、 (ワイヤレス) をタッチします。
2. [設定] をタッチします。
3. [ワイヤレス セットアップ ウィザード] または [WPS] をタッチします。
4. 画面に表示される指示に従って、セットアップを完了します。

新しいプリンターを接続するには(Windows)

1. プリンター ソフトウェア を開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. プリンター ソフトウェアで、[ユーティリティ] をクリックします。
3. [プリンタのセットアップとソフトウェア] を選択します。
4. [新しいプリンタを接続する] を選択します。画面の指示に従ってください。

新しいプリンターを接続するには(OS X)

1. [システム環境設定] を開きます。
2. オペレーティング システムに応じて、[ハードウェア] セクションの [プリントとファクス]、[プリントとスキャン]、または [プリンターとスキャナー] をクリックします。
3. 左側のプリンターのリストの下の + をクリックします。
4. リストから新しいプリンターを選択します。

ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続

Wi-Fi Direct では、コンピューター、スマートフォン、タブレット、その他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレス ネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を実行できます。

Wi-Fi Direct 使用のガイドライン

- コンピューターまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアが存在することを確認します。
 - － コンピューターを使用する場合、HP プリンター ソフトウェアがインストールされている必要があります。
コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合は、最初に Wi-Fi Direct に接続し、次にプリンター ソフトウェアをインストールしてください。プリンター ソフトウェアによって接続タイプの入力を求められたら、**[ワイヤレス]** を選択します。
 - － モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷に関する詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。
- プリンターの Wi-Fi Direct がオンであることを確認します。
- 最大 5 台のコンピューターとモバイルデバイスが、同じ Wi-Fi Direct 接続を使用できます。
- Wi-Fi Direct は、プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合や、ワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合も使用できます。
- Wi-Fi Direct を使用して、コンピューター、モバイル デバイス、またはプリンターをインターネットに接続することはできません。

Wi-Fi Direct をオンにするには

1. プリンターのコントロール パネルで、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2. **[設定]** をタッチし、**[Wi-Fi Direct]** をタッチしてオンにします。
3. **[戻る]** ボタンを押し、Wi-Fi Direct の名前とパスワードを **[Wi-Fi Direct の詳細]** メニューから検索します。

※ **ヒント** : EWS から Wi-Fi Direct をオンにすることもできます。EWS の使用の詳細については、[96 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。

Wi-Fi Direct をサポートするワイヤレス対応モバイル デバイスから印刷するには

最新バージョンの HP プリント サービス プラグインがモバイル デバイスにインストールされていることを確認します。このプラグインは、Google Play アプリケーション ストアからダウンロードできます。

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
2. ご使用のモバイル デバイスで Wi-Fi Direct をオンにします。詳細は、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

3. モバイルデバイスで、印刷が可能なアプリケーションからドキュメントを選択し、そのドキュメントを印刷するオプションを選択します。

使用可能なプリンターのリストが表示されます。

4. 表示される使用可能なプリンターのリストから、Wi-Fi Direct 名を選択します。たとえば、DIRECT-**-HP DeskJet 3830 (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字) などです。次に、プリンターとモバイルデバイスの画面の指示に従います。

To print from a wireless-capable mobile device that does not support Wi-Fi Direct

モバイルデバイスに互換性のある印刷アプリケーションがインストールされていることを確認します。詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
2. モバイルデバイスの Wi-Fi 接続をオンにします。詳細は、モバイルデバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記：**お使いのモバイルデバイスが Wi-Fi をサポートしていない場合は、Wi-Fi Direct を使用することはできません。

3. モバイルデバイスから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されたワイヤレス ネットワークの一覧から、DIRECT-**-HP DeskJet 3830 (** はプリンターを識別するための固有の文字) などの Wi-Fi Direct 名を選択します。

指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。

4. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(Windows)

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
2. コンピューターの Wi-Fi 接続をオンにします。詳細は、コンピューターに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記：**お使いのコンピューターが Wi-Fi をサポートしていない場合は、Wi-Fi Direct を使用することはできません。

3. コンピューターから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、Wi-Fi Direct 名を選択します。たとえば、DIRECT-**-HP DeskJet 3830 (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンターモデル) などです。

指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。

4. プリンターがインストールされ、ワイヤレス ネットワーク経由でコンピューターに接続されている場合は、ステップ 5 に進みます。プリンターがインストールされ、USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合、前述の手順を実行して HP Wi-Fi Direct 接続を使用してプリンター ソフトウェアをインストールします。

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。

- **Windows 8.1** : [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してから [ユーティリティ] をクリックします。
 - **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリバーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択して、[ユーティリティ] をクリックします。
 - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックして、プリンターのフォルダーをクリックします。
- b. [プリンタ セットアップとソフトウェア] をクリックしてから、[新しいプリンタを接続する] をクリックします。
 - c. [接続オプション] ソフトウェア画面が表示されたら、[ワイヤレス] を選択します。
検出されたプリンターのリストから、HP プリンター ソフトウェア名を選択します。
 - d. 画面の指示に従ってください。
5. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(OS X)

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
2. コンピューターで Wi-Fi をオンにします。
詳しくは、Apple 提供のマニュアルを参照してください。
3. Wi-Fi アイコンをクリックし、Wi-Fi Direct 名を選択します。たとえば、DIRECT-**-HP DeskJet 3830 (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。
Wi-Fi Direct でセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。
4. プリンターを追加します。
 - a. [システム環境設定] を開きます。
 - b. オペレーティング システムに応じて、[ハードウェア] セクションの [プリントとファクス]、[プリントとスキャン]、または [プリンターとスキャナー] をクリックします。
 - c. 左側のプリンターのリストの下の + をクリックします。
 - d. 検出されたプリンターのリストからプリンターを選択し (プリンター名の隣の右側の列に “Bonjour” という語が表示されています)、[追加] をクリックします。

ワイヤレス設定

プリンターのコントロールパネルから、プリンターのワイヤレス接続の設定や管理を行ったり、さまざまなネットワーク管理タスクを実行したりできます。

⚠ 注意：必要に応じて、ネットワークを設定することができます。ただし、ネットワーク管理に詳しくない場合は、リンク速度、IP 設定、デフォルトゲートウェイ、ファイアウォール設定などの設定を変更しないでください。

プリンターのワイヤレス機能のオンとオフを切り替えるには

プリンターのワイヤレス機能がオンの場合、プリンターのコントロールパネル上の青いワイヤレスランプが点灯します。

1. プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス) をタッチします。
2. **[設定]** をタッチします。
3. **[ワイヤレス]** をタッチしてオンまたはオフを切り替えます。

ワイヤレスの詳細を表示するには

1. [ホーム] 画面で  (ワイヤレス) をタッチし、**[設定]** をタッチします。
2. **[ワイヤレス詳細の表示]** をタッチします。

ワイヤレス テスト レポートを印刷するには

ワイヤレス テスト レポートには、プリンターの状態、ハードウェア (MAC) アドレス、IP アドレスに関する情報が記載されています。プリンターをネットワークに接続している場合、このテスト レポートには、ネットワーク設定についての詳細が表示されます。

1. プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス) をタッチします。
2. **[設定]**、**[レポートの印刷]** の順にタッチします。
3. **[ワイヤレス テスト レポート]** をタッチします。

ネットワーク設定ページを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルで、 (ワイヤレス) をタッチします。
2. **[設定]**、**[レポートの印刷]**、**[ネットワーク構成ページ]** の順にタッチします。

ワイヤレス設定を変更するには

1. [ホーム] 画面で  (ワイヤレス) をタッチし、**[設定]** をタッチします。
2. **[詳細設定]** をタッチします。
3. 変更するアイテムを選択します。
4. 画面の指示に従ってください。

ネットワーク設定をデフォルト設定に戻すには

1. [ホーム] 画面で  (ワイヤレス) をタッチし、**[設定]** をタッチします。
2. **[ネットワーク設定の復元]** をタッチします。
3. 画面の指示に従ってください。

USB ケーブルを使用したプリンターのコンピューターへの接続 (非ネットワーク接続)

プリンターには、コンピューターに接続するための後部 USB 2.0 High Speed ポートがあります。

USB ケーブルを使用してプリンターを接続するには

1. 123.hp.com にアクセスして、プリンター ソフトウェアをダウンロードしてインストールします。



注記: USB ケーブルは、ソフトウェアからの指示があるまで本プリンターに接続しないでください。

2. 画面上の指示に従います。指示に従って、**[接続オプション]** 画面の **[USB]** を選択してプリンターをコンピューターに接続します。
3. 画面の指示に従ってください。

プリンター ソフトウェアがインストールされている場合、プリンターはプラグアンドプレイデバイスとして動作します。

USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更

最初 USB ケーブルでプリンターをコンピューターに直接接続した状態でプリンターのセットアップとソフトウェアのインストールを行った場合、ワイヤレス ネットワーク接続に簡単に変更できます。ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワークが必要です。

 **注記：** プリンターでは 2.4GHz を使用した接続のみをサポートします。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更する前に、次のことを確認します。

- プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている (ケーブルを取り外すよう指示されるまで)。
- コンピューターが、プリンターをセットするワイヤレス ネットワークに接続されている。

USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更 (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. プリンター ソフトウェアで、[ユーティリティ] をクリックします。
3. [プリンタのセットアップとソフトウェア] をクリックします。
4. [USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換] を選択します。画面の指示に従ってください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには(OS X)

1. プリンターをワイヤレス ネットワークに接続します。
2. このプリンターのソフトウェア接続をワイヤレスに変更するには、**Applications/Hewlett-Packard/Device Utilities** 内の [HP セットアップ アシスタント] を使用します。

高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用)

プリンターがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができます。

 **注記：** EWS は、インターネットに接続せずに開いて使用することができます。ただし、一部の機能は使用できません。

 **注記：** 設定の表示または変更には、パスワードが必要になる場合があります。

- [内蔵 Web サーバーを開く](#)
- [Cookie について](#)

内蔵 Web サーバーを開く

次のいずれかの方法で、内蔵 Web サーバーを開くことができます。

ネットワーク経由で内蔵 Web サーバーを開くには

 **注記：** プリンターがネットワークに接続され、IP アドレスが指定されている必要があります。

1. [ホーム] 画面でワイヤレスをタッチしてプリンターの IP アドレスを表示します。
2. コンピューターでサポートされている Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。

例えば、IP アドレスが 192.168.0.12 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。
`http://192.168.0.12`

HP プリンター ソフトウェア を使用して内蔵 Web サーバーを開くには (Windows)

1. プリンター ソフトウェア を開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
2. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックし、[プリンターのホーム ページ (EWS)] をクリックします。

Wi-Fi Direct を使用して内蔵 Web サーバーを開くには

1. [ホーム] 画面の  (Wi-Fi Direct) をタッチします。
2. ディスプレイに Wi-Fi Direct が [オフ] であることが表示される場合は、[設定]、[Wi-Fi Direct] の順にタッチしてオンにします。
3. ワイヤレス コンピューターから、ワイヤレスをオンにし、Wi-Fi Direct 名 (例：DIRECT-**-HP DeskJet 3830 (** はプリンターを識別する固有の文字)。指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
4. コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、次のアドレスを入力します。 `http://192.168.223.1`

Cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) にアクセスすると、非常に小さなテキスト ファイル (Cookie) がハード ディスクに保存されます。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が Cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の Cookie (ユーザー固有の設定を記憶する Cookie など) は手動で消去するまでコンピューターに保存されています。

ブラウザの設定によって、すべての Cookie を受け入れることも、Cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの Cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザを使用して不要な Cookie を削除することもできます。

デバイスによっては、Cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- 一部のセットアップ ウィザードの使用
- EWS ブラウザ言語設定の記憶
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび Cookie 設定の変更方法と、Cookie の表示または削除方法については、Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。

ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント

ネットワーク プリンターのセットアップおよび使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- ネットワークに接続されたワイヤレス プリンターをセットアップする場合、ワイヤレス ルーターの電源がオンになっていることを確認します。プリンターはワイヤレス ルーターを検索してから、検出されたネットワーク名をディスプレイに一覧表示します。
- プリンターのワイヤレス接続を確認するには、[ホーム] 画面の  (ワイヤレス) をタッチして [ワイヤレス] メニューを開きます。[ワイヤレス オフ] または [未接続] と表示されている場合は、[設定] をタッチして、[ワイヤレス セットアップ ウィザード] をタッチします。画面の指示に従って、プリンターのワイヤレス接続を設定します。
- コンピューターが仮想私設ネットワーク (VPN) に接続されている場合、プリンターなどネットワーク上のその他のデバイスにアクセスするためには、VPN から切断する必要があります。
- ワイヤレス印刷のためにネットワークとプリンターを設定する方法について説明します。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)
- ネットワーク セキュリティ設定を見つける方法について説明します。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)
- HP 印刷 & スキャン ドクターについて説明します。[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)



注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。

- USB からワイヤレス接続に変更する方法について説明します。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)
- プリンター セットアップ時にファイアー ウォールとウイルス対策プログラムを操作する方法について説明します。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

9 問題の解決法

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [紙詰まりと給紙の問題](#)
- [インク カートリッジの問題](#)
- [印刷問題](#)
- [コピーの問題](#)
- [スキャンの問題](#)
- [ファックスの問題](#)
- [ネットワークおよび接続問題](#)
- [プリンターのハードウェアに関する問題](#)
- [ドキュメント フィーダーのメンテナンス](#)
- [HP サポート](#)

紙詰まりと給紙の問題

何を実行しますか?

紙詰まりの解消

紙詰まり問題を解決します。	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する 紙詰まりを取り除き、用紙や給紙に関する問題を解決するための手順です。
---------------	---

 **注記:** HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで紙詰まりを解消するための一般的な手順を読む

紙詰まりは複数の場所で発生することがあります。

給紙トレイから紙詰まりを取り除くには

1. 給紙トレイから詰まった用紙をゆっくり引き出します。



2. 用紙経路に異物がないことを確認し、用紙をセットし直します。

 **注記:** 給紙トレイシールドは、用紙経路に異物片が混入して深刻な紙詰まりが発生するのを防止します。給紙トレイシールドを取り外さないでください。

3. プリンターのコントロール パネル ディスプレイの **[OK]** をタッチして、現在のジョブを続行します。

排紙トレイから紙詰まりを取り除くには

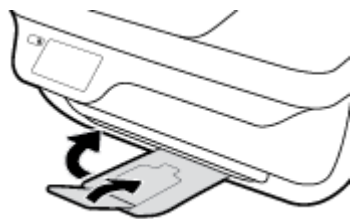
1. 排紙トレイから詰まった用紙をゆっくり引き出します。



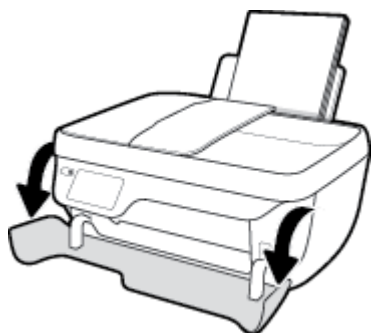
2. プリンターのコントロール パネル ディスプレイの **[OK]** をタッチして、現在のジョブを続行します。

カートリッジアクセスエリアの紙詰まりを解消するには

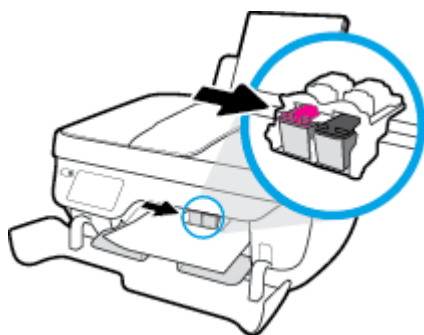
1. **[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。
2. 延長排紙トレイを閉じ、排紙トレイを右回りに回転させてプリンター内に収納します。



3. プリンターの前部カバーを開きます。



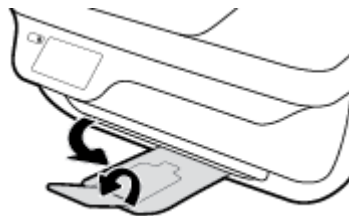
4. カートリッジアクセス ドアを開きます。
5. インクホルダーがプリンターの中央にある場合、右へスライドさせます。



6. 詰まった用紙を取り除きます。



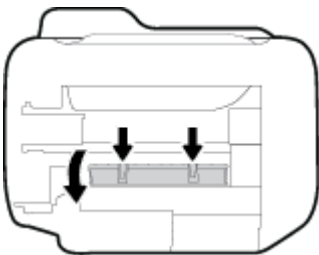
7. カートリッジアクセス ドアを閉じてから、前部カバーを閉じます。
8. 排紙トレイと、トレイ延長部を引き出します。



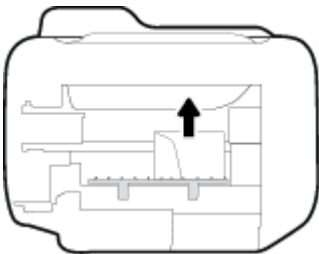
9. **[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。

プリンター内部の紙詰まりを解消するには

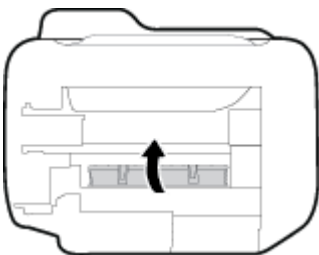
1. **[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源をオフにします。
2. プリンターを裏返し、プリンター底部のクリーンアウト ドアを見つけて、両方のつまみを引っ張ってクリーンアウト ドアを開けます。



3. 詰まった用紙を取り除きます。



4. アクセス ドアを閉じます。ラッチが両方とも固定されるまで、ドアをプリンターの方にゆっくりと押して閉じます。



5. プリンターを元に戻し、**[電源]** ボタンを押してプリンターの電源を入れます。

ドキュメント フィーダーから詰まった紙を取り除くには

1. ドキュメント フィーダーのカバーを持ち上げます。



2. ドキュメント フィーダーの正面にあるタブを持ち上げます。



3. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引き出します。

⚠ 注意：ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。プリンターに紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。



4. ドキュメント フィーダーのカバーを閉じ、カチッとハマるまでしっかりと下に押します。
5. プリンターのコントロール パネルディスプレイの **[OK]** をタッチして、現在のジョブを続行します。

インクホルダーの詰まりの解消

インクホルダーの詰まりを解決します。

HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する

インクホルダーの動きを妨害するものがあるか、インクホルダーがスムーズに動かない場合、詳細な手順を入手します。

 **注記:** HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプでインクホルダーの詰まりを解消するための一般的な手順を読む

1. 用紙など、インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。

 **注記:** 紙詰まりを取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。プリンター内部から紙詰まりの用紙を取り除くときには、常に注意してください。

2. プリンターディスプレイでヘルプを参照するには、[ホーム] 画面で **[ヘルプ]** をタッチし、**[操作方法ビデオ]**、**[インクホルダー詰まりの解消]** の順にタッチします。

紙詰まりを防止する方法

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- 給紙トレイに用紙を入れすぎないようにしてください。
- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないようにください。
- プリンターの印刷中は用紙を追加しないでください。プリンターが用紙切れの状態で作動しようとしている場合、用紙切れメッセージが表示されるのを待ってから用紙を追加するようにしてください。

給紙の問題の解決

どのような問題がありますか?

- 給紙トレイから用紙が給紙されない

- 用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。詳しくは、[7 ページのメディアのセット](#)を参照してください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 給紙トレイの用紙が丸まっていないことを確認します。丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。
- **ページが曲がっている**
 - 用紙が給紙トレイの右端にセットされ、横方向用紙ガイドが用紙の左端にぴったり合っていることを確認します。
 - 印刷中はプリンターに用紙をセットしないでください。
- **一度に 2 枚以上給紙される**
 - 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
 - 給紙トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。
 - セットした用紙の紙同士がくっついていないことを確認します。
 - 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP 用紙を使用してください。

インク カートリッジの問題

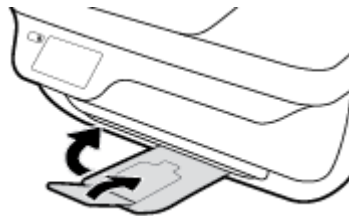
インク カートリッジの問題の解決

カートリッジを取り付けた後にエラーが発生した場合や、カートリッジに問題があることを示すメッセージが表示された場合は、インク カートリッジを取り外し、各インク カートリッジからプラスチックテープが除去されていることを確認してから、インク カートリッジを再度取り付けます。問題が解決しない場合は、カートリッジの接点の汚れを拭き取ります。それでも問題が解決しない場合は、インク カートリッジを交換してみてください。インク カートリッジの交換については、[81 ページのインク カートリッジの交換](#)を参照してください。

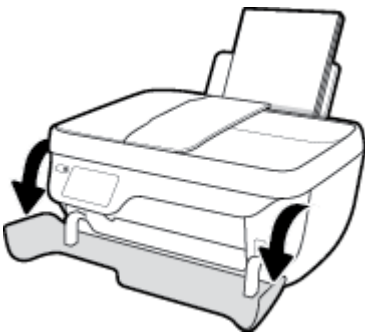
カートリッジの接点をクリーニングするには

⚠ 注意：クリーニング手順は数分で終わります。インク カートリッジをできるだけ早くプリンターに再度取り付けてください。インク カートリッジをプリンターから外して 30 分以上放置しないでください。プリントヘッドまたはインク カートリッジが損傷する恐れがあります。

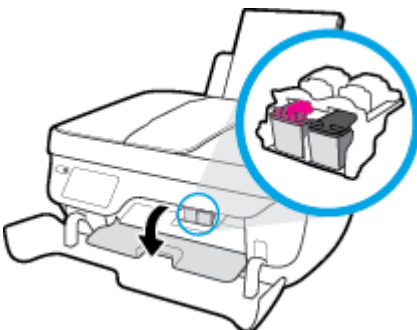
1. 電源が入っていることを確認します。
2. 延長排紙トレイを閉じ、排紙トレイを右回りに回転させてプリンター内に収納します。



3. プリンターの前部カバーを開きます。



4. カートリッジアクセス ドアを開いて、インクホルダーが中央に移動するまで待ちます。



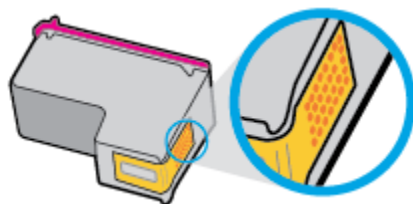
5. エラーメッセージに示されたインクカートリッジを取り外します。



6. カートリッジの接触部とプリンターの接触部をクリーニングします。

- a. インクカートリッジの横を持って底面を上向きにし、インクカートリッジの電気接触部を探します。

電気接触部は、インクカートリッジ上にある金色の小さい点です。

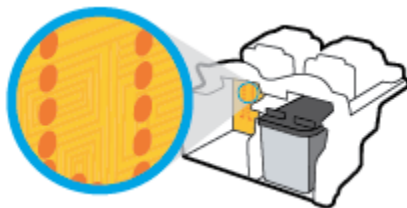


- b. 接触部を乾いた綿棒や糸くずの出ない布で拭きます。

⚠ 注意：接触部のみを慎重に拭き、インクやその他の破片がインクカートリッジのほかの場所につかないようにします。

- c. プリンター内部にあるカートリッジの接触部を探します。

プリンターの接触部は、複数の金色の突起で、インクカートリッジの接触部とぴったり合う位置にあります。



- d. 乾いた綿棒や糸くずの出ない布で接触部を拭きます。

7. インクカートリッジをもう一度取り付けます。

8. カートリッジアクセスドアを閉じてから、前部カバーを閉じます。

9. エラーメッセージが消えたかどうか確認します。まだエラーメッセージが表示される場合は、プリンターの電源をオフにして、もう一度オンにします。

📝 注記：1本のインクカートリッジだけが問題の原因となっている場合は、そのカートリッジを取り外し、シングルカートリッジモードを使用して1本のインクカートリッジだけでプリンターを動作させることができます。

互換性のないインク カートリッジの問題の解決

インク カートリッジがご使用のプリンターに対応していません。このエラーは、HP Instant Ink プログラムに登録されていないプリンターに HP Instant Ink カートリッジを装着した場合に発生する可能性があります。また、HP Instant Ink カートリッジを HP Instant Ink プログラムに登録されている別のプリンターで使用した場合も発生する可能性があります。

印刷問題

何を実行しますか?

ページが印刷されない (印刷できない) 問題の解決

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティングシステムでのみ使用できます。
印刷ジョブが印刷されない問題をトラブルシューティングします。	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する プリンターが応答しないか印刷しない場合、詳細な手順を入手します。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで印刷できない問題に対する一般的な手順を読む

印刷の問題を解決するには (Windows)

プリンターの電源がオンであり、給紙トレイに用紙があることを確認します。それでも印刷できない場合は、次の手順に従ってください。

1. プリンター ディスプレイのエラー メッセージを確認し、画面上の指示に従ってエラーを解決します。
2. コンピューターが USB ケーブルでプリンターに接続されている場合は、USB ケーブルをいったん外し、再度接続します。コンピューターがワイヤレス接続でプリンターに接続されている場合は、接続が機能していることを確認します。
3. プリンターが一時停止していないこと、またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが一時停止していないこと、またはオフラインでないことを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **[Windows 8.1]** および **[Windows 8]**：画面の右上をポイントまたはタップしてチャームバーを開き、**[設定]** アイコンをクリックします。**[コントロール パネル]** をクリックまたはタップし、**[デバイスとプリンターの表示]** をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7**：Windows の **[スタート]** メニューから、**[デバイスとプリンター]** をクリックします。

- **Windows Vista** : Windows の[スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[プリンタ] の順にクリックします。
 - **Windows XP** : Windows の [スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
- b. プリンターのアイコンをダブルクリックするか、プリンターのアイコンを右クリックして [印刷内容の表示] を選択し、印刷キューを開きます。
 - c. [プリンタ] メニューで [一時停止] または [プリンタをオフラインで使用する] の横にチェックマークがないことを確認します。
 - d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
4. プリンターがデフォルト プリンターに設定されていることを確認します。

プリンタがデフォルト プリンタに設定されていることを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - [Windows 8.1] および[Windows 8] : 画面の右上をポイントまたはタップしてチャーム バーを開き、[[設定]] アイコンをクリックします。[[コントロール パネル]] をクリックまたはタップし、[[デバイスとプリンターの表示]] をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7** : Windows の [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。
 - **Windows Vista** : Windows の[スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[プリンタ] の順にクリックします。
 - **Windows XP** : Windows の [スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
 - b. 正しいプリンターがデフォルト プリンターとして設定されていることを確認します。
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
 - c. 間違ったプリンターがデフォルト プリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] を選択します。
 - d. プリンターを再度使ってみます。
5. 印刷スプーラーを再起動してください。

印刷スプーラーを再起動するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

Windows 8.1 および Windows 8 :

- i. 画面の右上隅をポイントまたはタップして Charms バーを開いて、[設定] アイコンをクリックします。
- ii. [コントロール パネル] をクリックまたはタップして、[システムとセキュリティ] をクリックまたはタップします。
- iii. [管理ツール] をクリックまたはタップして、[サービス] をダブルクリックまたはダブルタップします。

- iv. [印刷スプーラ]を右クリックまたはタッチし続け、[プロパティ]をクリックします。
- v. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- vi. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始] をクリックまたはタップして、[OK] をクリックまたはタップします。

Windows 7

- i. Windows の[スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[システムとセキュリティ]、[管理ツール] の順にクリックします。
- ii. [サービス] をダブルクリックします。
- iii. [印刷スプーラ] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- iv. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- v. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態] の下で、[開始] をクリックし、[OK] をクリックします。

Windows Vista

- i. Windows の [スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[システムとメンテナンス]、[管理ツール] の順にクリックします。
- ii. [サービス] をダブルクリックします。
- iii. [印刷スプーラサービス] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- iv. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- v. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態] の下で、[開始] をクリックし、[OK] をクリックします。

Windows XP

- i. Windows の [スタート] メニューから、[マイ コンピュータ] を右クリックします。
 - ii. [管理] をクリックし、次に [サービスとアプリケーション] をクリックします。
 - iii. [サービス] をダブルクリックし、次に [印刷スプーラ] を選択します。
 - iv. [印刷スプーラ] を右クリックし、[再起動] をクリックしてサービスを再起動します。
 - b. 正しいプリンターがデフォルト プリンターとして設定されていることを確認します。
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
 - c. 間違ったプリンターがデフォルト プリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] を選択します。
 - d. プリンターを再度使ってみます。
6. コンピューターを再起動します。
7. 印刷キューをクリアします。

印刷キューをクリアするには

- a. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - **[Windows 8.1]** および**[Windows 8]**：画面の右上をポイントまたはタップしてチャームバーを開き、**[設定]** アイコンをクリックします。**[コントロールパネル]** をクリックまたはタップし、**[デバイスとプリンターの表示]** をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7**：Windows の **[スタート]** メニューから、**[デバイスとプリンター]** をクリックします。
 - **Windows Vista**：Windows の**[スタート]** メニューから、**[コントロールパネル]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。
 - **Windows XP**：Windows の **[スタート]** メニューから、**[コントロールパネル]**、**[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
- b. 印刷キューを開くためにプリンターのアイコンをダブルクリックします。
- c. **[プリンタ]** メニューで、**[すべてのドキュメントの取り消し]** または **[ドキュメントの削除]** をクリックし、**[はい]** をクリックして確定します。
- d. それでもまだキューに文書が残っている場合は、コンピューターを再起動し、再起動後にもう一度印刷を実行します。
- e. 印刷キューを再度チェックしてクリアされていることを確認し、もう一度印刷を実行します。

印刷の問題を解決するには(OS X)

1. エラーメッセージを確認して、解決します。
2. USB ケーブルをいったん外し、再度接続します。
3. プリンターが停止またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが停止またはオフラインでないことを確認するには

- a. **[システム環境設定]** で、**[プリントとファクス]** をクリックします。
 - b. **[プリントキューを開く]** ボタンをクリックします。
 - c. 印刷ジョブをクリックして、選択します。
以下のボタンを使用して、印刷ジョブを管理します。
 - **[削除]**：選択した印刷ジョブをキャンセルします。
 - **[保留]**：選択した印刷ジョブを一時停止します。
 - **[再開]**：一時停止中の印刷ジョブを再開させます。
 - **[プリンタを一時停止]**：印刷待ちのすべての印刷ジョブを一時停止します。
 - d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
4. コンピューターを再起動します。

印刷品質の問題の解決

[ほとんどの印刷品質問題を解決するための詳細な手順です。](#)

印刷品質問題をオンラインでトラブルシューティングする

ヘルプで印刷品質問題を解決するための一般的な手順を読む

 **注記：** カートリッジを乾燥から保護するために、常に **[電源]** ボタンを使用してプリンターをオフにし、**[電源]** ボタンのランプが消えるまで待ってください。

印刷品質を改善するには (Windows)

1. HP 製インク カートリッジと HP が推奨する用紙を使用していることを確認します。
2. プリンター ソフトウェアで、**[メディア]** ドロップダウンリストから適切な用紙の種類を選択していること、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択していることを確認します。

プリンター ソフトウェアの **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから **[基本設定]** をクリックすると、プリントのプロパティにアクセスできます。
3. 推定インク レベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。

詳しくは、[78 ページの推定インク レベルの確認](#)を参照してください。 インク カートリッジがインク不足の場合は、インク カートリッジを交換してください。
4. 用紙の種類を確認します。

最高の印刷品質を得るには、高品質の HP 用紙や、ColorLok 規格に準拠した用紙を使用します。詳しくは、[13 ページの用紙の基本](#)を参照してください。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。 画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

特殊用紙は、元のパッケージにしまって繰り返し密封できるビニール袋に入れ、低温で乾燥した、平らな場所に保存してください。 印刷準備ができたなら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。 印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。 フォト用紙がカールするのを防げます。
5. インク カートリッジの位置を調整します。

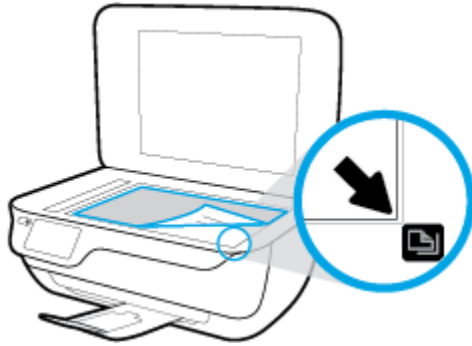
プリンター ソフトウェアからカートリッジを調整するには

- a. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
- b. プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
- c. プリンター ソフトウェアの **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから **[プリンタのメンテナンス]** をクリックすると、プリンタ ツールボックスにアクセスできます。

プリンタ ツールボックス が表示されます。
- d. **[プリンタ サービス]** タブの **[インク カートリッジの調整]** をクリックします。

調整シートが印刷されます。

- e. カートリッジ調整シートを、印刷面を下にして、スキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。



- f. プリンター ディスプレイの指示に従ってカートリッジを調整します。使用したカートリッジ調整シートは再利用するか破棄してください。

プリンター ディスプレイからカートリッジを調整するには

- a. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
 - b. [ホーム] 画面の [セットアップ] をタッチします。
 - c. [ツール] にタッチして [プリンタの調整] をタッチし、画面の指示に従います。
6. インク カートリッジのインクが少なくなっていない場合は、診断ページを印刷します。

プリンター ソフトウェアから診断ページを印刷するには

- a. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
- b. プリンター ソフトウェア を開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。
- c. プリンター ソフトウェア の [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから [プリンタのメンテナンス] をクリックすると、プリンタ ツールボックスにアクセスできます。

- d. [デバイス レポート] タブの [診断情報の印刷] をクリックして、診断ページを印刷します。診断ページで青、マゼンタ、黄色、および黒のカラーボックスを確認します。

Print Quality Diagnostic

1. Ink levels are okay and should not cause print quality problems. See page 187.

2. Check media and settings.

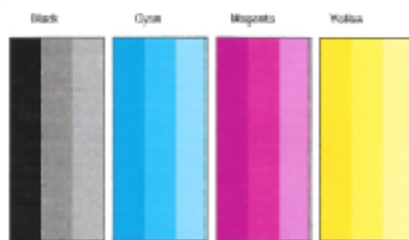
PHOTOS: Use best media and photo media.

TEXT: Use best media and plain paper.

3. Check the color (dye) bars.

CLAIM CONTINGENT: Check ALGN PRINTER if streaked, missing, or uneven color bars, or lines across the blocks.

On the printer, Press SETUP, PRINT/REPAIR/TEST/TOOLS, then CLEAN CARTRIDGES on ALGN PRINTER.



4. Check the lines and bar halves.

ALGN PRINTER: If lines are streaked.

On the printer, Press SETUP, PRINT/REPAIR/TEST/TOOLS, then ALGN PRINTER.



5. If the images above look okay, the printer appears to be working. For more help, go to hp.com/support.

プリンター ディスプレイから診断ページを印刷するには

- a. 用紙トレイに、A4 の白い普通紙をセットします。
 - b. プリンターのコントロール パネルで、[セットアップ] をタッチします。
 - c. [ツール] をタッチします。
 - d. [印刷品質レポート] をタッチします。
7. 診断ページのカラーおよび黒のボックスに線が入っていたり、ボックス内に印刷されていない箇所がある場合は、以下のいずれかを実行してインク カートリッジをクリーニングします。

プリンター ソフトウェアからカートリッジをクリーニングするには

- a. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
- b. プリンター ソフトウェア を開きます。詳しくは、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#)を参照してください。

- c. プリンター ソフトウェア の [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから [プリンタのメンテナンス] をクリックすると、[プリンタ ツールボックス] にアクセスできます。
- d. [プリンタ サービス] タブの [プリンタのクリーニング] をクリックします。画面の指示に従います。

プリンター ディスプレイからカートリッジをクリーニングするには

- a. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
- b. [ホーム] 画面の [セットアップ] をタッチします。
- c. [ツール] をタッチし、[カートリッジのクリーニング] をタッチして、画面の指示に従います。

プリントヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。www.hp.com/support にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、[すべての HP の連絡先] をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問い合わせください。

印刷品質を改善するには (OS X)

1. HP 製カートリッジを使用していることを確認します。
 2. [プリント] ダイアログで適切な用紙の種類および印刷品質を選択していることを確認します。
 3. 推定インク レベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。
- インクの残量が少ない場合は、プリント カートリッジの交換を準備してください。

4. 用紙の種類を確認します。

最高の印刷品質を得るには、高品質の HP 用紙や、ColorLok® 規格に準拠した用紙を使用します。詳しくは、[13 ページの用紙の基本](#)を参照してください。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

特殊用紙は、元のパッケージにしまって繰り返し密封できるビニール袋に入れ、低温で乾燥した、平らな場所に保存してください。印刷準備ができたなら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。

5. プリンター カートリッジの位置を調整します。

プリント カートリッジを調整するには

- a. 用紙トレイに A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- b. HP Utility を開きます。



注記： HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。

- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧から HP DeskJet 3830 series を選択します。
- d. [調整] をクリックします。

- e. **[位置調整]** をクリックして画面上の指示に従います。
 - f. **[すべての設定]** をクリックし、**[インフォメーションおよびサポート]** パネルに戻ります。
6. テスト ページ を印刷します。

テストページを印刷するには

- a. 用紙トレイに A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- b. HP Utility を開きます。

 **注記 :** HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。

- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧から **HP DeskJet 3830 series** を選択します。
- d. **[テストページ]** をクリックします。
- e. **[テスト ページのプリント]** をクリックして画面上の指示に従います。

テスト ページをチェックしてテキスト内や色のついたボックスにぎざぎざの線や縞がないかを確認します。ボックスの中にぎざぎざの線や縞があったり、インクがない箇所があった場合は、自動的にカートリッジのクリーニングが実行されます。

7. 診断ページに縞があったり、テキスト内や色のついたボックスにインクがない箇所があった場合は、自動的にカートリッジのクリーニングが実行されます。

プリントヘッドの自動クリーニングをするには

- a. 用紙トレイに A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- b. HP Utility を開きます。

 **注記 :** HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。

- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧から **HP DeskJet 3830 series** を選択します。
- d. **[プリントヘッドのクリーニング]** をクリックします。
- e. **[クリーニング]** をクリックして画面上の指示に従います。

 **注意 :** プリント ヘッドの不必要なクリーニングは行わないでください。必要以上にクリーニングを行うとインクが無駄になり、またプリント ヘッドの寿命も短くなります。

 **注記 :** クリーニングを行っても印刷品質が改善されない場合は、プリンタの調整を行ってください。クリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。

- f. **[すべての設定]** をクリックし、**[インフォメーションおよびサポート]** パネルに戻ります。

プリントアウトのインク汚れの解決

プリントアウトにインクのにじみがある場合、印刷を続けるために、プリンター ディスプレイからページの汚れのクリーニング機能を使用してみてください。この作業が終わるまで数分かかります。フルサイズの普通紙をセットする必要がある、用紙はクリーニング中に前後に移動します。このとき機械音がしますが正常の動作です。

1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
2. [ホーム] 画面の **[セットアップ]** をタッチします。
3. **[ツール]** をタッチし、**[ページの汚れのクリーニング]** をタッチして、画面の指示に従います。

 **注記:** HP プリンター ソフトウェアまたは内蔵 Web サーバー (EWS) から同じ処理を実行することができます。ソフトウェアまたは EWS にアクセスするには、[16 ページの HP プリンター ソフトウェアを開きます\(Windows\)](#) または [96 ページの内蔵 Web サーバーを開く](#) を参照してください。

コピーの問題

コピー問題のトラブルシューティング	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する プリンターがコピーを作成しない場合、またはプリントアウトの品質が低い場合、詳細な手順を入手します。
-----------------------------------	--

 **注記：** HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

[52 ページのコピーとスキャン完了のヒント](#)

スキャンの問題

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
スキャンの問題の解決	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する スキャンを作成できない場合、またはスキャンの品質が低い場合、詳細な手順を入手します。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

[52 ページのコピーとスキャン完了のヒント](#)

ファクスの問題

ファクスの設定に問題がないか確認するために、最初にファクス テスト レポートを実行します。テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。

ファクス テストの実行

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクス セットアップをテストできます。このテストは、プリンターでファクスのセットアップが完了した後にのみ実行します。テストの内容は次のとおりです。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤル トーンを検出する
- 電話回線の接続状態をテストする
- アクティブな電話回線を検出する

プリンターのコントロール パネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インク カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. [ファクス] 画面で、[セットアップ]、[ツール]、[テスト ファクス] の順にタッチし、画面の指示に従います。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

4. レポートの内容を確認します。
 - ファクス テストに不合格の場合、下のソリューションを確認します。
 - ファクス テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。HP のオンライントラブルシューティング ウィザードも使用できます。

ファクス テストに不合格の場合

ファクス テストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したか確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した

- プリンターのコントロールパネルの **[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。
- **[ファクス セットアップ ウィザード]** (Windows) または **[HP Utility]** (OS X) からテストを実行している場合、デバイスがファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。コントロールパネルディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ファクス ハードウェア テスト]** の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。www.hp.com/support にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[すべての HP の連絡先]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

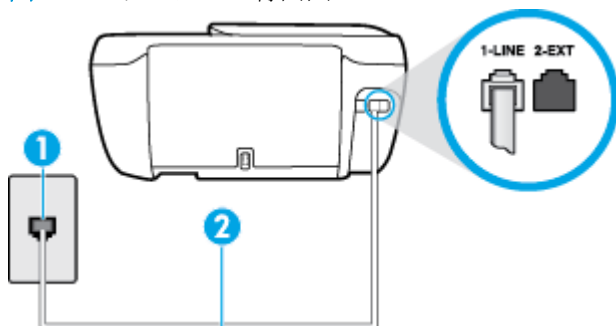
電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

電話コードを正しいポートに接続する

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 2-EXT を使用して壁側のモジュラージャックに接続する場合、ファクスの送受信ができません。2-EXT ポートは、留守番電話などの他の機器に接続する場合にのみ使用します。

図 9-1 プリンターの背面図

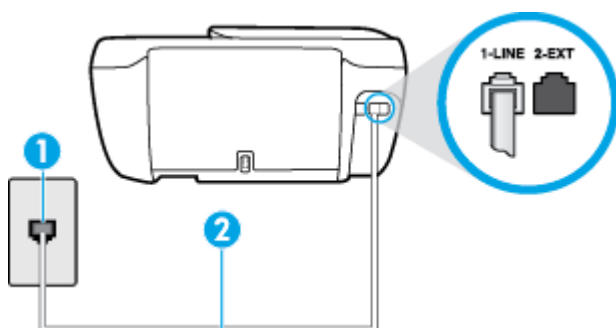


1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

2. 1-LINE と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクステストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テスト ファクスを送信または受信してみてください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに**[ダイヤルトーン検出テスト]**に合格した場合、1つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。
- 構内交換機(PBX)システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤルトーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テストファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。国/地域が設定されていないか、間違って設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ダイヤルトーン検出]**テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストに失敗した

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。

- 他の機器を外したときに **[ファクス回線状態テスト]** に成功する場合、他の 1 つ以上の機器が問題の原因になっている可能性があります。問題の原因になっている機器を特定できるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのたびにテストを実行します。
- 他の機器が無くても、**[ファクス回線状態テスト]** に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ファクス回線状態]** テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。

ファクス問題のトラブルシューティング

ファクス問題のトラブルシューティング	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する ファクスの送受信またはコンピューターへのファクスの問題を解決します。
------------------------------------	---

 **注記:** HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで特定のファクス問題の一般的な手順を読む

どのようなファクスの問題がありますか？

ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

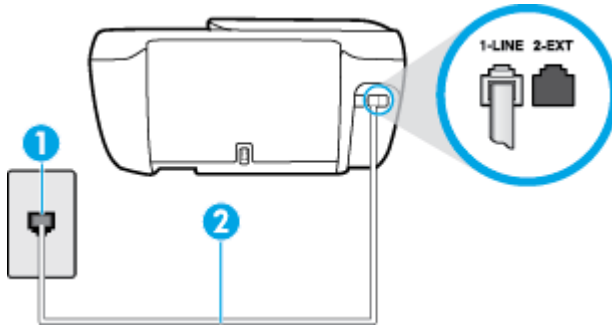
- 2 線式電話コードを使用することをお勧めします。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話 (同じ電話回線上にあるがプリンターには接続されていない電話) や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

ファクスの送受信がうまくできない

- プリンターの **[電源]** ボタンのランプが点灯していることを確認します。ランプが消灯し、プリンター ディスプレイに何も表示されていない場合は、電源コードがプリンターにしっかりと接続され、反対側が電源コンセントに差し込まれていることを確認してから、**[電源]** ボタンを押してプリンターの電源をオンにします。

プリンターの電源をオンにしたら、5 分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある 1-LINE と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラーメッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話を壁側のモジュラージャックに接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。ノイズが聞こえたら、**[エラー補正モード] (ECM)** をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。ECM の変更方法の詳細については、[56 ページのエラー補正モードでのファクス送信](#)を参照してください。問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。
- デジタル加入者線 (DSL) サービスの使用時は、DSL フィルターが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュラージャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX (構内交換機) または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナルアダプタがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。
- プリンターが DSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュラージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。DSL モデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。

 **注記:** 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

ファックスを受信できないが、送信はできる

- 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの **[応答呼出し音のパターン]** 機能が **[すべての標準呼出し]** になっていることを確認します。詳細については、[66 ページの着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)を参照してください。
- **[自動応答]** が **[オフ]** の場合は、手動でファックスを受信する必要があります。そうしないと、プリンターはファックスを受信できません。ファックスを手動で受信する方法については、[58 ページのファックスの手動受信](#)を参照してください。
- ファックスと同じ電話番号でボイス メール サービスを使用している場合は、ファックスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。ファックスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューター モデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファックスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファックスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファックスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファックスを受信できなくなります。
- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。
 - － 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
 - － 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファックス トーンを検出できず、それが原因で送信元のファックス機が切断される。
 - － プリンターがファックス トーンを検出できるだけの十分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。

- － ファックスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。
- － プリンターが自動的にファックスを受信するように設定されていることを確認します。ファックスを自動的に受信するようにプリンターをセットアップする方法については、[58 ページのファックスの受信](#)を参照してください。
- － **[応答呼出し回数]** 設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。詳細については、[66 ページの応答までの呼び出し回数の設定](#)を参照してください。
- － 留守番電話の接続を解除し、ファックスを受信してみます。この状態でファックスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- － 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。約 10 秒の長さのメッセージを録音します。メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。この沈黙時間を録音す

るときには、バックグラウンドノイズが入らないよう注意します。もう一度ファクスを受信してください。

 **注記:** デジタル留守番電話には、外出メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。外出メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューター モデム、マルチポート スイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、他の機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を1つずつ追加し、問題の原因となっている機器を特定してください。

- ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの **[応答呼び出し音のパターン]** 設定を確認してください。詳細については、[66 ページの着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)を参照してください。

ファクスを送信できないが、受信はできる

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が 95555555 で、9 が外線へのアクセス番号である場合、9-555-5555 のように間隔を挿入します。入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 (-) が表示されるまで **[*]** をタッチします。

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます。詳細については、[56 ページのダイヤル モニタリングを使用したファクス送信](#)を参照してください。

- ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が発生しています。電話機からファクス番号をダイヤルし、ファクス トーンを聞いてください。ファクス トーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていなかったりする場合があります。また、ボイス メール サービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

ファクス トーンが留守番電話に録音される

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します](#)。留守番電話を推奨される方法で接続しないと、ファクス トーンが留守番電話に録音される場合があります。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていること、さらに **[応答呼出し回数]** 設定が正しいことを確認します。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。留守番電話の応答回数と応答呼び出し回数が同じ回数に設定されていると、電話とファクスの両方が着信に応答してしまうため、ファクス トーンが留守番電話に録音されます。
- 留守番電話の呼出し回数を少なくし、プリンターの呼出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。詳細については、[66 ページの応答までの呼び出し回数の設定](#)を参照してください。

ネットワークおよび接続問題

何を実行しますか?

ワイヤレス接続の解決

次のトラブルシューティング オプションのいずれかを選択します。

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する	- ワイヤレス問題をトラブルシューティングします (プリンターを一度も接続できない場合と接続できていたのに接続できなくなった場合の両方)。 - ファイアウォールまたはウイルス対策問題をトラブルシューティングします (コンピューターがプリンターに接続できない原因としてファイアウォールまたはウイルス対策ソフトが疑われる場合)。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプでワイヤレス トラブルシューティングの一般的な手順を読む

ネットワーク設定を確認したり、ワイヤレス テスト レポートを印刷して、ネットワーク接続問題の診断に役立てることができます。

- [ホーム] 画面で  ([ワイヤレス]) をタッチしてから、[設定] をタッチします。
- [レポートの印刷] をタッチしてから、[ネットワーク構成ページ] または [ワイヤレス テスト レポート] をタッチします。

ワイヤレス接続のネットワーク設定の検索

次のトラブルシューティング オプションのいずれかを選択します。

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、ネットワーク名 (SSID) とパスワード (ネットワーク キー) を表示できるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する	ネットワーク名 (SSID) とワイヤレス パスワードの検索方法を学びます。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

Wi-Fi Direct 接続の解決

[HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する](#)

Wi-Fi Direct 問題をトラブルシューティングするか、Wi-Fi Direct の設定方法を学びます。

 **注記** : HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで Wi-Fi Direct トラブルシューティングの一般的な手順を読む

1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
 - ▲ プリンターのコントロールパネルで、 (Wi-Fi Direct) をタッチして **[Wi-Fi Direct の詳細]** メニューを開きます。メニューに Wi-Fi Direct が **[オフ]** であることが表示される場合は、**[設定]** をタッチし、**[Wi-Fi Direct]** をタッチしてオンにします。
2. ワイヤレス コンピューターまたはモバイル デバイスで、Wi-Fi 接続をオンにし、プリンターの Wi-Fi Direct 名を検索して接続します。
3. 指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
4. モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷に関する詳細は、www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html をご覧ください。

USB 接続をワイヤレスに変更する

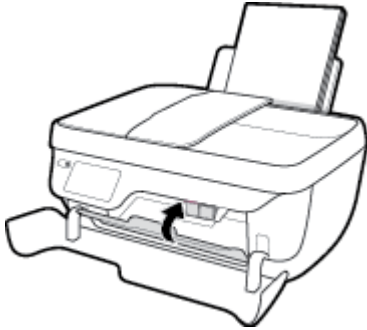
[HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する](#)

USB 接続をワイヤレスまたは Wi-Fi Direct に変更します。

プリンターのハードウェアに関する問題

カートリッジアクセス ドアを閉じる

- ▲ 印刷する場合は、カートリッジ ドアを閉じます。



プリンターの電源が突然切れる

- 電源と電源接続を確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

プリンターの障害を解決する

- プリンターの電源を切ってからもう一度入れます。問題を解決できなかった場合、HP に連絡してください。

ドキュメント フィーダーのメンテナンス

ドキュメント フィーダーが一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、ローラーやセパレータ パッドをクリーニングしてください。

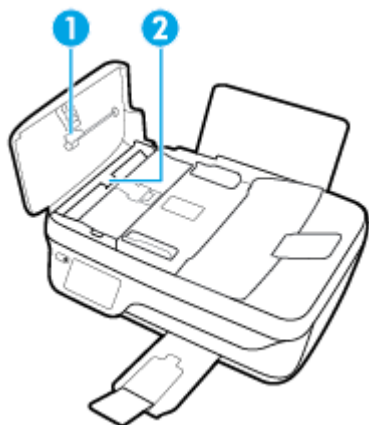
ローラーやセパレータ パッドをクリーニングするには

⚠ 警告 ! プリンターのクリーニングを行う前に、**[電源]** ボタン (🔌) を押してプリンターの電源をオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. ドキュメント フィーダー トレイから原稿をすべて取り除きます。
2. ドキュメント フィーダーのカバーを持ち上げます。



これにより、ローラー (1) とセパレータ パッド (2) に簡単にアクセスできるようになります。



3. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
4. 湿った布を使用して、ローラーやセパレータ パッドからカスを拭き取ります。

📌 注記 : 蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル (消毒用) アルコールを使用してみます。

5. ドキュメント フィーダーのカバーを閉めます。

HP サポート

製品の製品の更新とサポート情報については、[HP DeskJet 3830 series サポート Web サイト](http://www.hp.com/support) www.hp.com/support をご覧ください。HP オンライン サポートでは、プリンターの使用をサポートするためのさまざまなオプションを提供しています。



ドライバー&ダウンロード： ソフトウェア ドライバーとアップデート、プリンターに付属している製品マニュアルと説明書をダウンロードできます。



HP サポート フォーラム： HP サポート フォーラムにアクセスして、よくある質問や問題の解決方法を参照できます。他の HP カスタマーが投稿した質問を参照したり、サインインして質問やコメントを投稿できます。



トラブルシューティング： HP オンライン ツールを使用して、プリンターを検出し、推奨される解決方法を検索できます。

お問い合わせ

問題を解決するために、HP 技術サポート担当者からのサポートが必要な場合は、[日本 HP へのお問い合わせ](#)にアクセスしてください。保証期間中のお客様は、次のお問い合わせのオプションを無料で利用できます (保証期間外のお客様に対する HP エンジニアのサポートには、料金が発生する場合があります)。



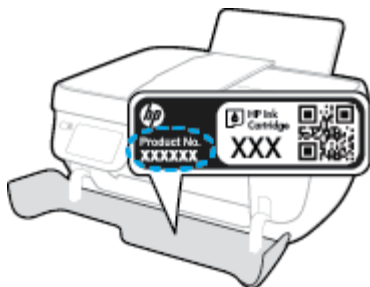
HP サポート エンジニアとオンラインでチャットします。



HP サポート エンジニアへ電話します。

HP サポートへお問い合わせになる際には、次の情報をご用意ください。

- 製品名 (HP DeskJet Ink Advantage 3830 のように、(プリンターに記載されています))
- 製品番号 (前部カバーの内側)



- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)

プリンターの登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。 ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、<http://www.register.hp.com> で登録できます。

追加の保証オプション

追加料金で HP DeskJet 3830 series のサービス プランを拡張できます。www.hp.com/support にアクセスして、国/地域、言語を選択し、ご使用のプリンターで利用可能な延長保証のオプションを参照してください。

A 技術情報

このセクションでは、HP DeskJet 3830 series の技術仕様および国際的な規制について説明します。

詳細な仕様については、HP DeskJet 3830 series 付属の文書を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [Hewlett-Packard 社の告知](#)
- [仕様](#)
- [環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム](#)
- [規制に関する告知](#)

Hewlett-Packard 社の告知

ここに記載された情報は予告なく変更される場合があります。

すべての権利は保護されています。著作権法で許されている場合を除き、Hewlett-Packard 社の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。ここに記載されたいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、HP は一切の責任を負いません。

© Copyright 2018 HP Development Company, L.P.

Microsoft®、Windows®、Windows® XP、Windows® Vista、Windows® 7、Windows® 8、および Windows® 8.1 は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

仕様

ここでは、HP DeskJet 3830 series の技術仕様を記載します。製品仕様の詳細については、www.hp.com/support の製品データシートを参照してください。

システム要件

- ソフトウェアとシステム要件または将来的なオペレーティングシステムのリリースおよびサポートについての情報は、HP のオンラインサポート Web www.hp.com/support を参照してください。

環境仕様

- 推奨される動作時の温度範囲：15 °C ～ 30 °C (59 °F ～ 86 °F)
- 許容される動作時の温度範囲：5 °C ～ 40 °C (41 °F ～ 104 °F)
- 湿度：15% ～ 80% RH (結露しないこと)、28 °C (最大露点温度)
- 非動作時 (保管時) の温度範囲：-40 °C ～ 60 °C (-40 °F ～ 140 °F)
- 強い電磁気が発生している場所では、HP DeskJet 3830 series の印刷結果に多少の歪みが出るおそれがあります。
- 強い電磁気が原因で発生するインクジェットのコイズを最小化するために、使用する USB ケーブルは長さが 3 m 以下のものとしてください。

給紙トレイの容量

- 普通紙の枚数 (80 g/m²)：最高 60 枚
- 封筒：最高 5 枚
- インデックス カード：最高 20 枚
- フォト用紙の枚数：最高 20 枚

排紙トレイ容量

- 普通紙の枚数 (80 g/m²)：最高 25 枚
- 封筒：最高 5 枚
- インデックス カード：最高 10 枚
- フォト用紙の枚数：最高 10 枚

ドキュメントフィーダートレイの容量

- 普通紙の枚数 (80 g/m²)：最高 35 枚

用紙のサイズ

- すべての対応用紙サイズについては、プリンター ソフトウェアで確認してください。

用紙の重量

- 普通紙： 64 ～ 90 g/m² (16 ～ 24 lb)
- 封筒： 75 ～ 90 g/m² (20 ～ 24 lb)
- カード： 最大 200 g/m² (インデックスの場合、最大 110-lb)
- フォト用紙： 最大 280 g/m²

印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さによって異なります
- 方式： オンデマンド型サーマル インクジェット
- 言語： PCL3 GUI

コピーの仕様

- デジタル イメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびモデルによって異なる

スキャンの仕様

- 解像度： 最大で 1200 × 1200 ppi (光学)
ppi 解像度についての詳細は、スキャナー ソフトウェアを参照してください。
- カラー： 24 ビット カラー、8 ビット グレースケール (256 階調の灰色)
- ガラスからの最大スキャンサイズ： 21.6x29.7 cm

ファックスの仕様

- ファックス送受信はモノクロまたはカラー。
- 最大 99 の短縮ダイヤルの設定。
- 最大 99 ページメモリ (標準解像度で ITU-T Test Image #1 に基づく場合)。より複雑なページあるいは高解像度のファックスの場合は受信に時間がかかり、消費メモリも多くなります。
- 手動ファックス送受信。
- 最大 5 回のビジー自動リダイヤル (モデルによって異なります)
- 自動無応答リダイヤル 1 回または 2 回 (モデルによって異なります)。
- 確認レポートおよびアクティビティ レポート
- CCITT/ITU Group 3 ファックス (エラー訂正モード対応)
- 伝送速度 33.6 Kbps。
- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 4 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。より複雑なページあるいは高解像度のファックスの場合は受信に時間がかかり、消費メモリも多くなります。

- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え

	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
黒	208×196	208×98
カラー	208×200	208×200

カートリッジの印刷可能枚数

- カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies をご覧ください。

騒音に関する情報

- インターネットにアクセス可能な場合は、騒音に関する情報を [HP Web サイト](#) から入手することができます。

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳細については、HP Web サイトの次のアドレスにある「環境保護ホーム」にアクセスしてください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/

- [エコ ヒント](#)
- [欧州連合委員会規則 1275/2008](#)
- [用紙の使用](#)
- [プラスチック](#)
- [化学物質安全性データシート](#)
- [リサイクルプログラム](#)
- [HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)
- [電力消費](#)
- [お客様による廃棄機器の処理](#)
- [化学物質](#)
- [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
- [ブラジルのバッテリーに関する告知](#)
- [カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知](#)
- [EU バッテリー指令](#)
- [制限物質の含有状況表示に関する声明書 \(台湾\)](#)
- [有害物質/元素とその内容 \(中国\) の表](#)
- [有害物質規制 \(ウクライナ\)](#)
- [有害物質規制 \(インド\)](#)
- [EPEAT](#)
- [中国 SEPA エコラベル ユーザー情報](#)
- [プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル](#)

エコ ヒント

HP は、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。HP の環境への取り組みの詳細については、HP の Web サイト「日本 HP 環境保護」をご覧ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/

欧州連合委員会規則 1275/2008

すべての有線ネットワーク ポートが接続されている場合またはすべてのワイヤレス ネットワーク ポートがアクティブな場合、ネットワーク スタンバイ状態の製品における消費電力など、製品の電力データについては、製品の IT ECO 宣言 (www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.html) の 14 ページ「Additional Information」(その他の情報) セクションを参照してください。

用紙の使用

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 に従ったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

化学物質安全性データシート

化学物質安全性データ シート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手することができます。

www.hp.com/go/msds

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクル プログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリント カートリッジおよびインク カートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた Hewlett-Packard 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) より認定されています。ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付きます。



追加の ENERGY STAR 認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。
www.hp.com/go/energystar

お客様による廃棄機器の処理

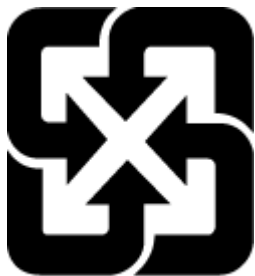


この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せず、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細については、一般廃棄物収集運搬業者にご連絡いただくか、<http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。

化学物質

HP では、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。 www.hp.com/go/reach。

台湾におけるバッテリーの廃棄



廢電池請回收

ブラジルのバッテリーに関する告知

A bateria deste equipamento não foi projetada para ser removida pelo cliente.

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

California Perchlorate Material Notice

Perchlorate material - special handling may apply. See:
<http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

EU バッテリー指令



English	European Union Battery Directive This product contains a battery that is used to maintain data integrity of real time clock or product settings and is designed to last the life of the product. Any attempt to service or replace this battery should be performed by a qualified service technician.
Français	Directive sur les batteries de l'Union Européenne Ce produit contient une batterie qui permet de maintenir l'intégrité des données pour les paramètres du produit ou l'horloge en temps réel et qui a été conçue pour durer aussi longtemps que le produit. Toute tentative de réparation ou de remplacement de cette batterie doit être effectuée par un technicien qualifié.
Dutch	Batterie-Richtlinie der Europäischen Union Dieses Produkt enthält eine Batterie, die dazu dient, die Datenintegrität der Echtzeithrur sowie der Produkteinstellungen zu erhalten, und die für die Lebensdauer des Produkts ausreicht. Im Bedarfsfall sollte das Instandhalten bzw. Austauschen der Batterie von einem qualifizierten Servicetechniker durchgeführt werden.
Italiano	Direttiva dell'Unione Europea relativa alla raccolta, al trattamento e allo smaltimento di batterie e accumulatori Questo prodotto contiene una batteria utilizzata per preservare l'integrità dei dati dell'orologio in tempo reale o delle impostazioni del prodotto e la sua durata si intende pari a quella del prodotto. Eventuali interventi di riparazione o sostituzione della batteria devono essere eseguiti da un tecnico dell'assistenza qualificato.
Español	Directiva sobre baterías de la Unión Europea Este producto contiene una batería que se utiliza para conservar la integridad de los datos del reloj de tiempo real o la configuración del producto y está diseñada para durar toda la vida útil del producto. El mantenimiento o la sustitución de dicha batería deberá realizarla un técnico de mantenimiento cualificado.
Česky	Směrnice Evropské unie pro nakládání s bateriemi Tento výrobek obsahuje baterii, která slouží k uchování správných dat hodin reálného času nebo nastavení výrobku. Baterie je navržena tak, aby vydržela celou životnost výrobku. Jakýkoliv pokus o opravu nebo výměnu baterie by měl provést kvalifikovaný servisní technik.
Dansk	EU's batteridirektiv Produktet indeholder et batteri, som bruges til at vedligeholde dataintegriteten for realtidsur- eller produktindstillinger og er beregnet til at holde i hele produktets levetid. Service på batteriet eller udskiftning bør foretages af en uddannet servicetekniker.
Nederlands	Richtlijn batterijen voor de Europese Unie Dit product bevat een batterij die wordt gebruikt voor een juiste tijdsaanduiding van de klok en het behoud van de productinstellingen. Bovendien is deze ontworpen om gedurende de levensduur van het product mee te gaan. Het onderhoud of de vervanging van deze batterij moet door een gekwalificeerde onderhoudstechnicus worden uitgevoerd.
Eesti	Euroopa Liidu aku direktiiv Toode sisaldab akut, mida kasutatakse reaajaaja kella andmehoituse või toote sätete säilitamiseks. Aku on valmistatud kestma terve toote kasutusaja. Akut tohib hooldada või vahetada ainult kvalifitseeritud hooldustehnik.
Sveens	Euroopan unionin paristodirektiivi Tämä laite sisältää pariston, jota käytetään reaaliaikaisen kellon tietojen ja laitteiden asetusten säilyttämiseen. Pariston on suunniteltu kestävä laitteiden koko käyttöajan ajan. Pariston mahdollinen korjaus tai vaihto on jätettävä pätevän huoltohenkilön tehtäväksi.
Ελληνικά	Οδηγία της Ευρωπαϊκής Ένωσης για τις ηλεκτρικές στήλες Αυτό το προϊόν περιλαμβάνει μια μπαταρία, η οποία χρησιμοποιείται για τη διατήρηση της ακεραιότητας των δεδομένων ρολογιού πραγματικού χρόνου ή των ρυθμίσεων προϊόντος και έχει σχεδιαστεί έτσι ώστε να διαρκέσει όσο και το προϊόν. Τυχόν απόπειρες επιδιόρθωσης ή αντικατάστασης αυτής της μπαταρίας θα πρέπει να πραγματοποιούνται από κατάλληλα εκπαιδευμένο τεχνικό.
Magyar	Az Európai unió telepek és akkumulátorok direktívája A termék tartalmaz egy elemet, melynek feladata az, hogy biztosítsa a valós idejű óra vagy a termék beállításainak adatintegritását. Az elem úgy van tervezve, hogy végig kitartson a termék használatá során. Az elem bármilyen javítását vagy cseréjét csak képzett szakember végezheti el.
Latvīti	Eiropas Savienības Bateriju direktīva Produktam ir baterija, ko izmanto reāla laika pulksteņa vai produkta iestatījumu datu integritātes saglabāšanai, un tā ir paredzēta visam produkta dzīves ciklam. Jebkura apkope vai baterijas nomaiņa ir jāveic atbilstoši kvalificētam darbiniekam.
Lietuviškai	Europos Sąjungos baterijų ir akumuliatorių direktyva Šiame gaminyje yra baterija, kuri naudojama, kad būtų galima prižiūrėti realaus laiko laikrodžio veikimą arba gaminio nuostatas; ji skirta veikti visą gaminio eksploatavimo laiką. Bet kokius šios baterijos aptarnavimo arba keitimo darbus turi atlikti kvalifikuotas aptarnavimo technikas.
Polski	Dyrektywa Unii Europejskiej w sprawie baterii i akumulatorów Produkt zawiera baterię wykorzystywaną do zachowania integralności danych zegara czasu rzeczywistego lub ustawień produktu, która podtrzymuje działanie produktu. Przegład lub wymiana baterii powinny być wykonywane wyłącznie przez uprawnionego technika serwisu.
Português	Directiva sobre baterias da União Europeia Este produto contém uma bateria que é usada para manter a integridade dos dados do relógio em tempo real ou das configurações do produto e é projetada para ter a mesma duração que este. Qualquer tentativa de consertar ou substituir essa bateria deve ser realizada por um técnico qualificado.
Slovenčina	Smernica Európskej únie pre zaobchádzanie s batériami Tento výrobok obsahuje batériu, ktorá slúži na uchovanie správnych údajov hodín reálneho času alebo nastavení výrobku. Batéria je skonštruovaná tak, aby vydržala celú životnosť výrobku. Akýkoľvek pokus o opravu alebo výmenu batérie by mal vykonať kvalifikovaný servisný technik.
Slovenščina	Direktiva Evropske unije o baterijah in akumulatorjih V tem izdelku je baterija, ki zagotavlja natančnost podatkov ure v realnem času ali nastavitev izdelka v celotni življenjski dobi izdelka. Kakršno koli popravilo ali zamenjavo te baterije lahko izvede le pooblaščen tehnik.
Svenska	EU:s batteridirektiv Produkten innehåller ett batteri som används för att upprätthålla data i realtidsklockan och produktinställningarna. Batteriet ska räckta produktens hela livslängd. Endast kvalificerade servicetekniker får utföra service på batteriet och byta ut det.
Български	Директива за батерии на Европейския съюз Този продукт съдържа батерия, която се използва за поддържане на целостта на данните на часовника в реално време или настройките за продукта, създадена на издръжливост през целия живот на продукта. Сервизът или замяната на батерията трябва да се извършва от квалифициран техник.
Română	Directiva Uniunii Europene referitoare la baterii Acest produs conține o baterie care este utilizată pentru a menține integritatea datelor ceasului de timp real sau setărilor produsului și care este proiectată să funcționeze pe întreaga durată de viață a produsului. Orice lucrare de service sau de înlocuire a acestei baterii trebuie efectuată de un tehnician de service calificat.

制限物質の含有状況表示に関する声明書 (台湾)

限用物質含有状況標示声明書

Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

單元 Unit	限用物質及其化學符號					
	Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	鎘 Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 Polybrominat ed biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominat ed diphenyl ethers (PBDE)
外殼和紙匣 (External Casings and Trays)	0	0	0	0	0	0
電線 (Cables)	0	0	0	0	0	0
印刷電路板 (Printed Circuit Boards)	—	0	0	0	0	0
列印引擎(Print Engine)	—	0	0	0	0	0
列印機組件 (Print Assembly)	—	0	0	0	0	0
噴墨印表機墨水匣 (Print Supplies)	0	0	0	0	0	0
列印機配件 (Print Accessory)	—	0	0	0	0	0
備考 1. “超出 0.1 wt %” 及 “超出 0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。						
Note 1: “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.						
備考 2. “0” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。						
Note 2: “0” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.						
備考 3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。						
Note 3: The “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.						

若要存取產品的最新使用指南或手冊，請前往 www.support.hp.com。選取[搜尋您的產品]，然後依照畫面上的指示繼續執行。

To access the latest user guides or manuals for your product, go to www.support.hp.com. Select [Find your product], and then follow the onscreen instructions.

有害物質/元素とその内容 (中国) の表

产品中有害物质或元素的名称及含量 根据中国《电子信息产品污染控制管理办法》						
部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳和托盘	0	0	0	0	0	0
电线	0	0	0	0	0	0
印刷电路板	X	0	0	0	0	0
打印系统	X	0	0	0	0	0
显示器	X	0	0	0	0	0
喷墨打印机墨盒	0	0	0	0	0	0
驱动光盘	X	0	0	0	0	0
扫描仪	X	X	0	0	0	0
网络配件	X	0	0	0	0	0
电池板	X	0	0	0	0	0
自动双面打印系统	0	0	0	0	0	0
外部电源	X	0	0	0	0	0

本表格依据SJ/T 11364 的规定编制。

0: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572 规定的限量要求。

此表中所有名称中含“X”的部件均符合欧盟 RoHS 立法。

注: 环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件。

有害物質規制 (ウクライナ)

Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

有害物質規制 (インド)

Restriction of hazardous substances (India)

This product complies with the "India E-waste (Management and Handling) Rule 2011" and prohibits use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

EPEAT

EPEAT

Most HP products are designed to meet EPEAT. EPEAT is a comprehensive environmental rating that helps identify greener electronics equipment. For more information on EPEAT go to www.epeat.net. For information on HP's EPEAT registered products go to www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/pdf/epeat_printers.pdf.

中国 SEPA エコラベル ユーザー情報

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于63.0Db(A)的办公设备不宜放置于办公室内，请在独立的隔离区域使用。
如需长时间使用本产品或打印大量文件，请确保在通风良好的房间内使用。
如您需要确认本产品处于零能耗状态，请按下电源关闭按钮，并将插头从电源插座断开。
您可以使用再生纸，以减少资源耗费。

复印机、打印机和传真机能源效率标识 实施规则

依据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”，该打印机具有中国能效标识。标识上显示的能效等级和操作模式值根据“复印机、打印机和传真机能效限定值及能效等级”标准（“GB 21521”）来确定和计算。

1. 能效等级

产品能效等级分为 3 级，其中 1 级能效最高。能效限定值根据产品类型和打印速度由标准确定。能效等级则根据基本功耗水平以及网络接口和内存等附加组件和功能的功率因子之和来计算。

2. 能效信息

喷墨打印机

- 操作模式功率

睡眠状态的能耗按照 GB 21521 标准来衡量和计算。该数据以瓦特 (W) 表示。

- 待机功率

待机状态是产品连接到电网电源上功率最低的状态。该状态可以延续无限长时间，且使用者无法改变此状态下产品的功率。对于“成像设备”产品，“待机”状态通常相当于“关闭”状态，但也可能相当于“准备”状态或“睡眠”状态。该数据以瓦特 (W) 表示。

- 睡眠状态预设延迟时间

出厂前由制造商设置的时间决定了该产品在完成主功能后进入低耗模式（例如睡眠、自动关机）的时间。该数据以分钟表示。

- 附加功能功率因子之和

网络接口和内存等附加功能的功率因子之和。该数据以瓦特 (W) 表示。

标识上显示的能耗数据是根据典型配置测量得出的数据，此类配置包含登记备案的打印机依据复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则所选的所有配置。因此，该特定产品型号的实际能耗可能与标识上显示的数据有所不同。

要了解规范的更多详情，请参考最新版的 GB 21521 标准。

規制に関する告知

HP DeskJet 3830 series は、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [規制モデルの ID 番号](#)
- [FCC 準拠声明](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する VCCI \(クラス B\) 基準に関する告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知 \(電源コードについて\)](#)
- [ドイツの騒音放出に関する告知](#)
- [ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知](#)
- [EU の規制に関する告知](#)
- [適合宣言](#)
- [無線に関する規制](#)
- [米国電話網ユーザーへの告知：FCC の要件](#)
- [カナダ電話網ユーザーへの告知](#)
- [ドイツ電話網ユーザーへの告知](#)
- [オーストラリアでの有線ファクスの接続について](#)

規制モデルの ID 番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。本製品の規制モデル番号は、SNPRH-1502 です。この規制番号を、製品名 (HP DeskJet Ink Advantage 3835 All-in-One プリンター など) や製品番号 (F5R96A、F5R96B、F5R96C など) と混同しないようご注意ください。

FCC 準拠声明

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations
Hewlett-Packard Company
3000 Hanover Street
Palo Alto, Ca 94304
(650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

韓国のユーザーに対する告知

B 급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
------------------------	--

日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

GS-Erklärung (Deutschland)

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

EU の規制に関する告知



CE マークが付いた製品は、以下の 1 つ以上の適用可能な EU 指令に適合します: Low Voltage Directive 2006/95/EC、EMC Directive 2004/108/EC、Ecodesign Directive 2009/125/EC、R&TTE Directive 1999/5/EC、RoHS Directive 2011/65/EU。これらの指令への準拠は、適用可能な欧州整合規格を使用して評価されます。適合宣言の全文は、次の Web サイトで入手できます。 www.hp.com/go/certificates (製品モデル名または規制ラベル上のその RMN (Regulatory Model Number) を使用して検索します)。

規制関連の連絡先:

Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS: HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY

ワイヤレス機能付きの製品

EMF

- 本製品は、高周波曝露に関する国際ガイドライン (ICNIRP) に適合します。

本製品に無線送受信デバイスが内蔵されている場合、通常の用途では、20 cm 距離を離すと、高周波曝露レベルが EU 要件に準拠します。

欧州でのワイヤレス機能

- 本製品は、すべての EU 諸国、およびアイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイスでは制限なしで使用できるように設計されています。

欧州電話網宣言 (モデム/ファクス)

FAX 機能を備えた HP 製品は R&TTE 指令 1999/5/EC (Annex II) の要件に適合しており、CE マークが付けられています。ただし、国や地域によって個々の PSTN に違いがあるため、この承認自体は、ど

の PSTN ネットワーク 終端点でも問題なく動作することを無条件に保証するものではありません。
問題が発生した場合、まず一番に機器のサプライヤにお問い合わせください。



DECLARATION OF CONFORMITY

according to ISO/IEC 17050-1 and EN 17050-1

DoC #: SNPRH-1502-R2

Supplier's Name: Hewlett-Packard Company
Supplier's Address: 20, Jia Feng Road Waigaoqiao Free Trade Zone Pudong, Shanghai, PRC 200131
declares, that the product
Product Name and Model: HP OfficeJet 3830 All-in-One Printer series
 HP DeskJet Ink Advantage 3830 All-in-One Printer series
Regulatory Model Number: ¹⁾ SNPRH-1502
Radio Module: SDGOB-1392
Product Options: All
Confirms to the following Product Specifications and Regulations:

EMC:

CISPR 22:2008 Class B
 EN 55022:2010 Class B
 EN 55024:2010
 EN 61000-3-2:2006 +A1:2009 +A2:2009
 EN 61000-3-3:2008
 FCC CFR 47 Part 15 Class B
 ICES-003, Issue 5 Class B

Safety:

EN 60950-1:2006 +A11:2009 +A1:2010 +A12:2011
 IEC 60950-1:2005 +A1:2009
 EN 62479:2010

Telecom:

EN 300 328 v1.8.1
 EN 301 489-1 v1.9.2
 EN 301 489-17 v2.2.1
 IEC 62311: 2007 / EN 62311:2008
 ETSI ES 203 021:2006
 FCC Rules and Regulation 47 CFR Part 68, TIA-968-B, TIA-1096-A
 CS-03, Part 1, Issue 9, Amendment 4, December 2010

Energy Use:

Regulation (EC) No. 1275/2008
 ENERGY STAR® Qualified Imaging Equipment Operational Mode (OM) Test Procedure
 EN 50564:2011
 IEC 62301:2005

RoHS:

EN 50581:2012

The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 2006/95/EC, the EMC Directive 2004/108/EC, the R&TTE Directive 1999/5/EC, the Ecodesign Directive 2009/125/EC, the RoHS Directive 2011/65/EU and carries the **CE** marking accordingly.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Additional Information:

- 1) This product is assigned a Regulatory Model Number which stays with the regulatory aspects of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.

2014 24th June

Shen HongBo

ICS Product Hardware Quality Engineering, Manager

Local contact for regulatory topics only:

EU: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany
 U.S.: Hewlett-Packard, 3000 Hanover St., Palo Alto, CA 94304, U.S.A. 650-857-1501

www.hp.eu/certificates

無線に関する規制

このセクションでは、ワイヤレス製品に関する以下の規制事項について説明します。

- [高周波曝露](#)
- [ブラジルのユーザーに対する告知](#)
- [カナダのユーザーに対する告知](#)
- [メキシコのユーザーに対する告知](#)
- [台湾のユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)

高周波曝露

Exposure to radio frequency radiation

 **Caution** The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

ブラジルのユーザーに対する告知

Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

カナダのユーザーに対する告知

Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Industrie Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Industrie Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Industrie Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Industrie Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il soit mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Industrie Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

メキシコのユーザーに対する告知

Aviso para los usuarios de México

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

韓国のユーザーに対する告知

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음

米国電話網ユーザーへの告知：FCC の要件

Notice to users of the U.S Telephone network: FCC requirements

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ-11 C.

A plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. A compliant telephone cord and modular plug is provided with this product. It is designed to be connected to a compatible modular jack that is also compliant. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the number of devices that may be connected to a telephone line. Excessive RENs on a telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most but not all areas, the sum of RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to a line, as determined by the total RENs, contact the local telephone company. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US:AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 00 is a REN of 0.0).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. But if advance notice isn't practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens the telephone company will provide advance notice in order for you to make necessary modifications to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair or warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment until the problem is resolved.

Connection to party line service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission or corporation commission for information.

If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND/OR MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

- 1) Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
- 2) Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evenings.



Note The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.

Note à l'attention des utilisateurs du réseau téléphonique Canadien/notice to users of the Canadian telephone network

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Industrie Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation IC qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Industrie Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.



Remarque Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.1.

This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment. Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.



Note The Ringer Equivalence Number (REN) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.1, based on FCC Part 68 test results.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit serielltem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

B 追加のファクス セットアップ

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

章 **ヒント:** ファクス セットアップ ウィザード (Windows) または HP Utility (OS X) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールには、HP プリンター ソフトウェアからアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス機能のセットアップ \(パラレル方式の電話システム\)](#)
- [ファクス設定のテスト](#)

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地域で採用されている電話の種類を確認してください。採用されている電話システムの方式がシリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 表に記載する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタが異なるため、本プリンターの “2-EXT” ポートに物理接続することができません。代わりに、すべての機器を壁側のモジュラージャックに接続する必要があります。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

- お住まいの国/地域が表に記載されている場合、お使いの電話はパラレル方式の電話システムである可能性があります。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の “2-EXT” ポートを使用して電話回線に接続できます。

 **注記：** パラレル方式の電話システムの場合、2 線式電話コードを壁の電話ジャックに接続することをお勧めします。

表 B-1 パラレル タイプの電話の国または地域

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリッピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [自宅またはオフィスに合った正しいファクス セットアップの選択](#)
- [ケース A：単独のファクス回線 \(電話の着信なし\)](#)
- [ケース B：DSL 環境でのプリンターのセットアップ](#)
- [ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ](#)
- [ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用](#)
- [ケース E：電話とファクスを一緒に利用する](#)

- [ケース F：電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する](#)
- [ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する \(電話の着信なし\)](#)
- [ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する](#)
- [ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイスメールを一緒に利用する](#)

自宅またはオフィスに合った正しいファックス セットアップの選択

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要性が生じる可能性があるためです。

1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。

詳しくは、[164 ページのファクス機能のセットアップ \(パラレル方式の電話システム\)](#)を参照してください。

2. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。

- DSL: 電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています。)
- PBX : 構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN : ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- 着信識別サービス : 電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
- 電話 : 電話をプリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で受信します。
- コンピューター ダイアルアップ モデム : プリンターと同じ電話回線でコンピューター モデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューター ダイアルアップ モデムを利用しています。
 - － ダイアルアップ接続でコンピューターのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している。
 - － ダイアルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
 - － ダイアルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。

- 留守番電話:プリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で電話に応答する留守番電話。
- ボイス メール サービス:プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイスメール サービスへの加入。

3. 次の表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクスセットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

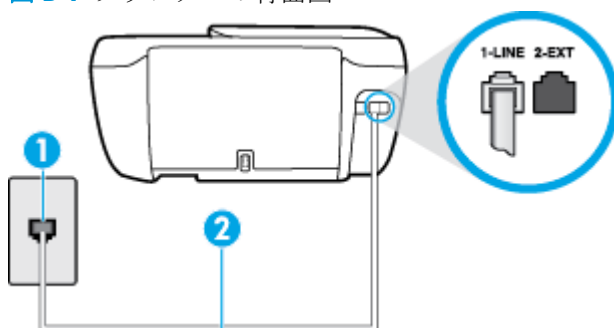
ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューターダイヤルアップモデム	留守番電話	ボイス メール サービス	
							167 ページのケース A: 単独のファクス回線 (電話の着信なし)
✓							168 ページのケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ
	✓						169 ページのケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
		✓					169 ページのケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
			✓				170 ページのケース E: 電話とファクスを一緒に利用する
			✓			✓	171 ページのケース F: 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する
				✓			172 ページのケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
			✓	✓			175 ページのケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
			✓		✓		178 ページのケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクス セットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューターダイヤルアップモデム	留守番電話	ボイス メール サービス	
			✓	✓	✓		180 ページのケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
			✓	✓		✓	183 ページのケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

ケース A：単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 B-1 プリンターの背面図



- 壁側のモジュラージャック
- 電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

注記： 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

- [自動応答] の設定をオンにします。
- (オプション) [応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
- ファクステストを実行します。

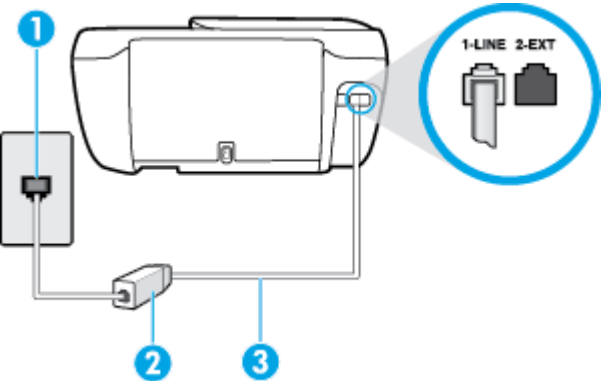
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

ケース B : DSL 環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュラージャックと本プリンターの間に DSL フィルタを接続してください。DSL フィルタはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

 **注記 :** DSL を利用していて DSL フィルタを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。

図 B-2 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL (または ADSL) フィルタおよびコード
3	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. 電話コードの一端を DSL フィルターに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記 :** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

場合によっては、このセットアップには、追加の電話コードを準備する必要があります。

3. DSL フィルタの追加の電話コードを壁側のモジュラージャックに接続します。
4. ファクス テストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナルアダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチタイプに設定されていることも確認してください。

 **注記：**ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。このポートには "multi-combi" などのラベルが付いている場合があります。

- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

 **注記：**デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。

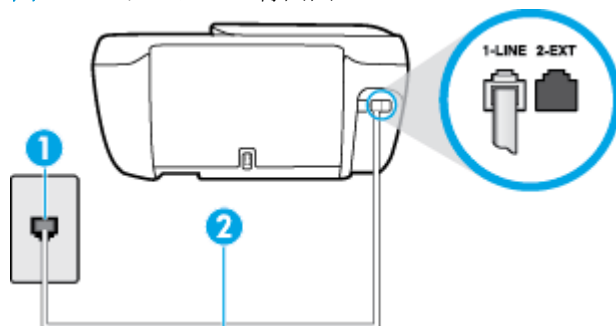
- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

図 B-3 プリンターの背面図



- | | |
|---|--|
| 1 | 壁側のモジュージャック |
| 2 | 電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。 |

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. [自動応答] の設定をオンにします。
3. [応答呼出し音のパターン] 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

 **注記：** デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように [応答呼出し音のパターン] を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。

 **ヒント：** プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。詳細は、[66 ページの着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#) を参照してください。

4. (オプション) [応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
5. ファクステストを実行します。

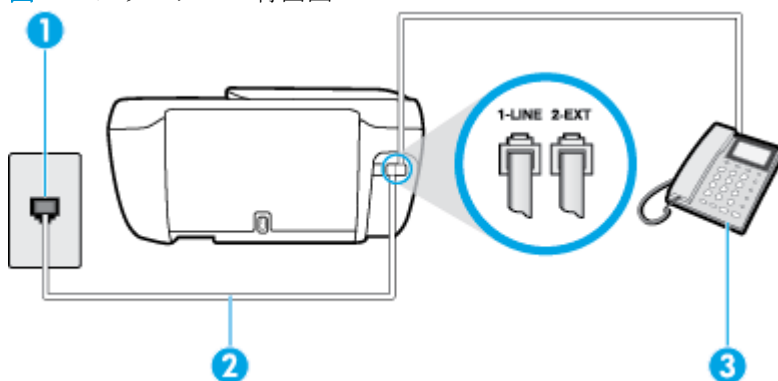
プリンターは、指定した呼び出し回数 ([応答呼出し音のパターン] 設定) の後、指定した呼び出しパターン ([応答呼出し回数] 設定) が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース E：電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイスメールサービス) を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 B-4 プリンターの背面図



1 壁側のモジュラージャック

2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. 次のいずれかの操作を行います。
 - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
 - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンターのケーブルの一番先に電話を直接接続します。
3. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
 - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。
4. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

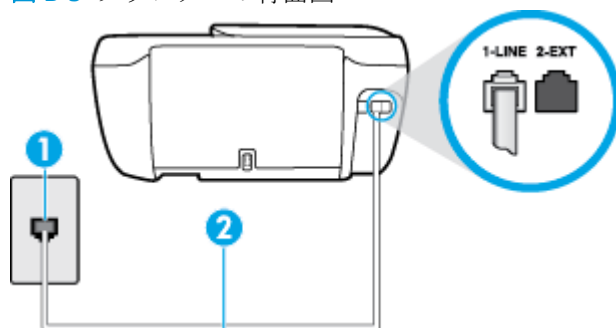
プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

 **注記：** ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

図 B-5 プリンターの背面図



- | | |
|---|--|
| 1 | 壁側のモジュージャック |
| 2 | 電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。 |

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

2. [自動応答] の設定をオフにします。
3. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

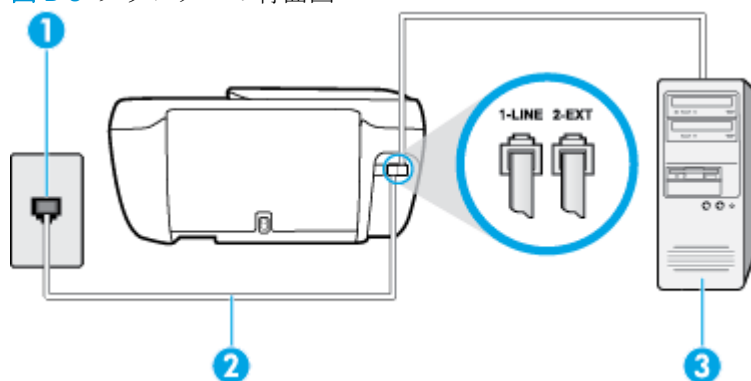
 **注記：** コンピューター モデムを使用する場合、コンピューター モデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- [コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには](#)
- [コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ](#)

コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには

1 つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

図 B-6 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	モデム搭載コンピューター

コンピューター ダイヤルアップ モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

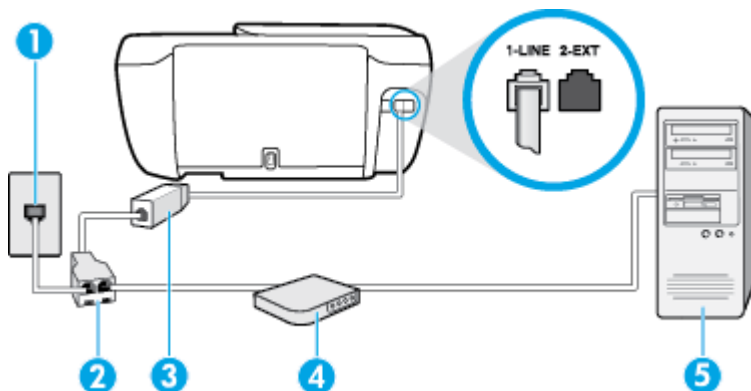
5. [自動応答] の設定をオンにします。
6. (オプション) [応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
7. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ 電話コードの一端をプリンター背面の 1-LINE ポートに接続します。コードのもう一端を DSL/ADSL フィルタに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
4	コンピューターの DSL/ADSL モデム
5	コンピューター

 **注記:** パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 B-7 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. 電話コードの一端を DSL フィルタに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。

5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

 **注記：**コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話 スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

- [電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムを一緒に利用する](#)
- [電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する](#)

電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

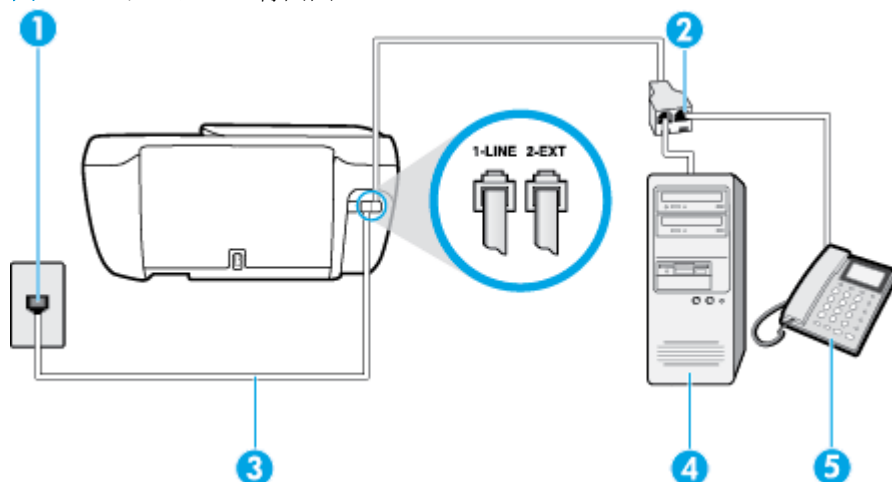
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

 **注記：**コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話 スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

図 B-8 パラレル スプリッターの例



図 B-9 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
4	モデム搭載コンピューター
5	電話機

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイアルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。

す。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、[自動応答] 設定をオンにします。

- ファクスに**手動**で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、[自動応答] 設定をオフにします。

7. ファクステストを実行します。

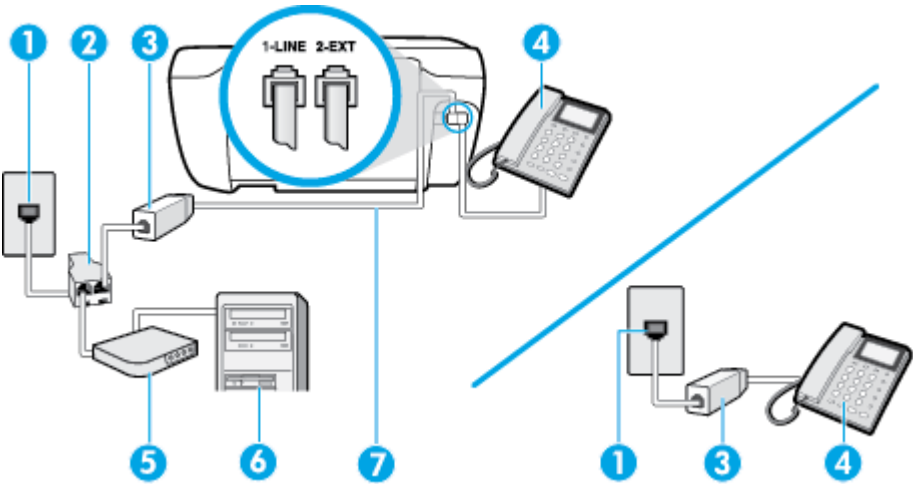
プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

コンピューターに DSL/ADSL モデムがある場合は、次の手順に従います。



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	電話
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

 **注記:** パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 B-10 パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。

 **注記:** DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. 電話コードの一端を DSL フィルタに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
4. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクス テストを実行します。

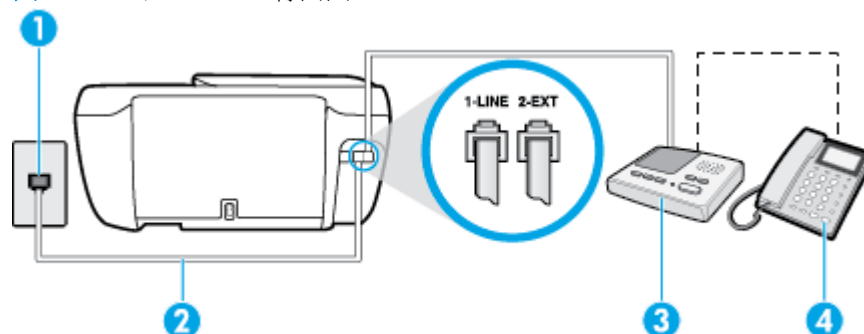
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 B-11 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。
 **注記:** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。
3. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。
 **注記:** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カブラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。
5. [自動応答] の設定をオンにします。
6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
7. プリンターの [応答呼び出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
8. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信し

ます。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記：**コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- [電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)

電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

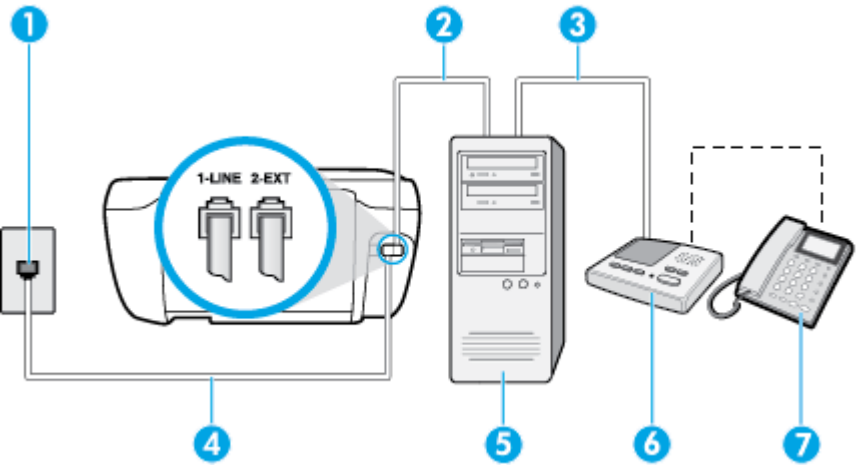
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

 **注記：**コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

 **B-12** パラレル スプリッターの例



 **B-13** プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート

4	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
5	モデム搭載コンピューター
6	留守番電話
7	電話機 (オプション)

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜きます。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューター モデム) の “OUT” というラベルの付いたポートに接続します。
4. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記：** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記：** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

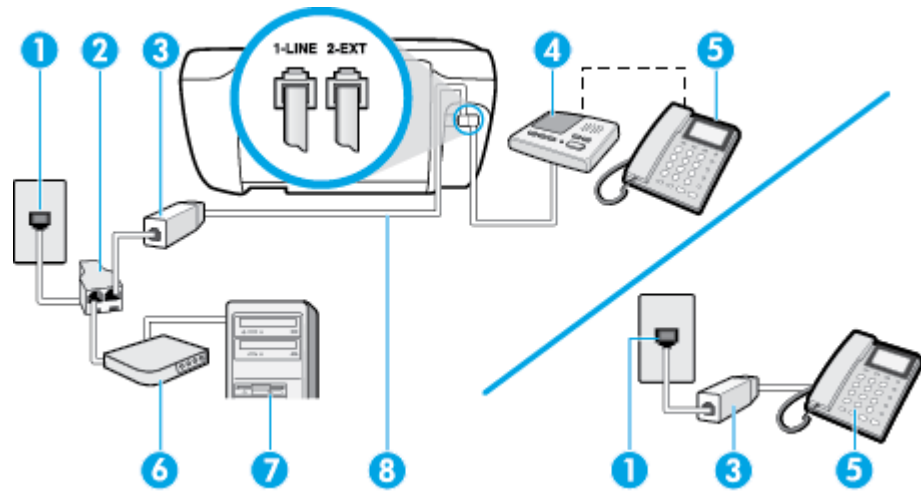
 **注記：** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

7. [自動応答] の設定をオンにします。
8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
9. プリンターの [応答呼出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
10. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話と一緒に利用する



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	留守番電話
5	電話機 (オプション)
6	DSL/ADSL モデム
7	コンピューター
8	プリンター背面の 1-LINE ポートに接続された電話コード。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

 **注記:** パラレル スプリッターを購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

 **B-14** パラレル スプリッターの例



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルタは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。

 **注記:** DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. 電話コードの一端を DSL/ADSL フィルタに接続し、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3. DSL/ADSL フィルタをスプリッターに接続します。
4. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

 **注記:** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュージャックに接続します。
7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの **[応答呼び出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します。

 **注記:** 呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューター ダイアルアップ モデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

 **注記:** ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社にお問い合わせで着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2つかを確認します。

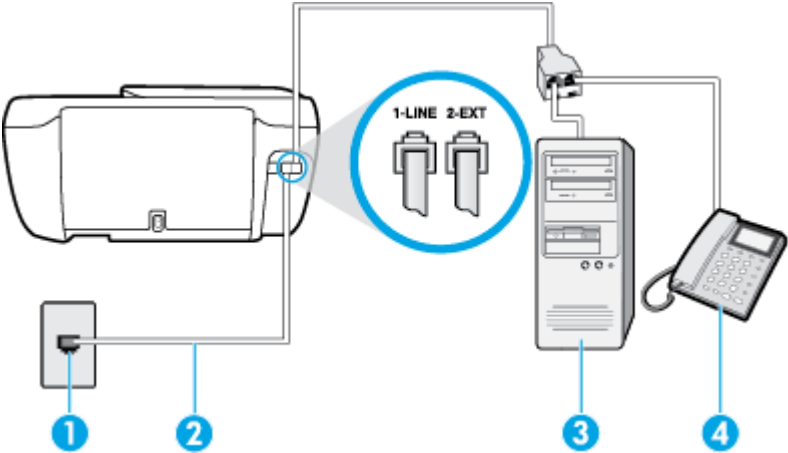
- コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カブラとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

図 B-15 パラレル スプリッターの例



- コンピューターの電話ポートが2つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。

図 B-16 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイアルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。

4. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。



注記：場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。



注記：モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** 設定をオフにします。

7. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクス セットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤル トーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロール パネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インク カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. プリンターのコントロール パネルで、**[ファクス]** をタッチします。
4. **[セットアップ]** をタッチします。
5. **[ツール]**、**[テスト ファクス]** の順にタッチします。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

6. レポートの内容を確認します。
 - テストにパスしてもファクスの送受信に問題がある場合は、レポートに記載されているファクス設定をチェックして、正しく設定されているかどうかを確認します。設定がブランクになっていたり、正しく設定されていなかったりすると、ファクスの送受信に問題が発生します。
 - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

索引

A

ADSL、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
168

D

DSL、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
168

E

ECM. エラー補正モードを参照

I

ISDN 回線、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
169

P

PBX システム、ファックスのセットアップ
パラレル方式の電話システム
169

V

VoIP 71

W

Webscan 51
Windows
システム要件 139

い

印刷
ファクス 59
ファクス レポート 72, 74
ファクス ログ 73

印刷

仕様 140

インターネット プロトコル
ファクス、使用 71

え

エラー補正モード 56
エラー レポート、ファクス 73

お

応答呼び出し音のパターン
パラレル方式の電話システム
169
変更 66
応答呼び出し回数 66
音量
ファクス音 69

か

回線状態のテスト、ファクス 124
確認レポート、ファクス 72
カスタマ サポート
保証 135
壁側のモジュラー ジャックのテスト、ファクス 122
環境
環境仕様 139
環境保全のためのプロダクト
スチュワード プログラム
142

き

技術情報
印刷の仕様 140
環境仕様 139
コピーの仕様 140
スキャンの仕様 140
ファクスの仕様 140
規制に関する告知 151
規制モデルの ID 番号 151
無線に関する告知 156

拒否するファクス番号
設定 61

こ

コピー
仕様 140
コントロール パネル
機能 5
ステータス アイコン 5
ボタン 5
コントロール パネル
ボタン 5
ランプ 5
コンピューター モデム
ファクスおよび留守番電話との
共有 (パラレル方式の電話シ
ステム) 180
コンピューター モデム
ファクスおよび電話回線との共
有 (パラレル方式の電話シ
ステム) 175
ファクスおよびボイス メール
との共有 (パラレル方式の電
話システム) 183
ファクスとの共有 (パラレル方
式の電話システム) 172

さ

再印刷
メモリ内のファクス 59
サブスクライバ識別コード 65
サポートされているオペレーティ
ング システム 139

し

システム要件 139
自動ファクス縮小 60

手動ファクス
 受信 58
 送信 56
消去
 ファクス ログ 74
仕様
 システム要件 139
シリアル方式の電話システム
 国/地域 164
 セットアップの種類 165

す
スキャン
 Webscan から 51
スキャン
 スキャンの仕様 140
ステータス アイコン 5

せ
設定
 音量、ファクス 69
 速度、ファクス 68
 着信識別音 66
 ファクスのテスト 186
セットアップ
 コンピューター モデムと留守
 番電話 (パラレル方式の電話
 システム) 180
 留守番電話とモデム (パラレル
 方式の電話システム) 180
セットアップ
 DSL (パラレル方式の電話シス
 テム) 168
 ISDN 回線 (パラレル方式の電
 話システム) 169
 PBX システム (パラレル方式の
 電話システム) 169
 共有電話回線 (パラレル方式の
 電話システム) 170
 コンピューター モデム (パラレ
 ル方式の電話システム) 172
 コンピューター モデムと電話
 回線 (パラレル方式の電話シ
 ステム) 175
 コンピューター モデムとボイ
 ス メール (パラレル方式の電
 話システム) 183
 単独のファクス回線 (パラレル
 方式の電話システム) 167

 着信識別 (パラレル方式の電話
 システム) 169
 ファクス、パラレル方式の電話
 システム 164
 ファクスのシナリオ 165
 ボイス メール (パラレル方式の
 電話システム) 171
 ボイス メールとコンピューター
 モデム (パラレル方式の電
 話システム) 183
 留守番電話 (パラレル方式の電
 話システム) 178

そ
ソフトウェア
 Webscan 51

た
ダイヤルアップ モデム
 ファクスおよび留守番電話との
 共有 (パラレル方式の電話シ
 ステム) 180
ダイヤルアップ モデム
 ファクスおよび電話回線との共
 有 (パラレル方式の電話シス
 テム) 175
 ファクスおよびボイス メール
 との共有 (パラレル方式の電
 話システム) 183
 ファクスとの共有 (パラレル方
 式の電話システム) 172
ダイヤルトーンのテスト、失敗
 124
ダイヤル方式、設定 67
ダイヤル モニタリング 56
正しいポートのテスト、ファク
 ス 122

ち
着信識別音
 変更 66
着信識別
 パラレル方式の電話システム
 169

て
テスト、ファクス
 失敗 121
テスト、ファクス
 設定 186
 ダイヤルトーン、失敗 124

電話の壁側のモジュラー ジャ
 ック 122
ハードウェア、失敗 122
ファクス回線状態 124
ファクスに使用している電話コ
 ードの種類に失敗し
 た 123
 ポート接続、失敗 122
電源
 トラブルシューティング 132
電話回線、応答呼び出し音のパター
 ン 66
電話コード
 種類に失敗した 123
 正しいポートに接続完了テスト
 に失敗した 122
電話の壁側のモジュラー ジャッ
 ク、ファクス 122
電話、ファクス
 受信 58

と
トラブルシューティング
 ファクス 121
 ファクス テスト 121
 ページが曲がっている 105
 一度に 2 枚以上給紙される
 105
 印刷 132
 給紙の問題 104
 用紙がトレイから供給されな
 い 104
トラブルシューティング
 電源 132
 ファクス回線のテストに失敗し
 た 124
 ファクスに使用している電話コ
 ードの種類に失敗し
 た 123
 ファクスの壁側のモジュラー
 ジャックのテスト、失敗 122
 ファクスのダイヤルトーンのテ
 ストに失敗した 124
 ファクスの電話コードの接続テ
 ストに失敗した 122
 ファクス ハードウェア テスト
 に失敗した 122
 ファクスの受信 125, 127
 ファクスの送信 125, 128
 留守番電話 129

- トレイ
 - メディアの供給のトラブルシューティング 104
 - 紙詰まりの解消 100
- トーン ダイヤル 67
- ね
- ネットワーク接続
 - ワイヤレス接続 88
- は
- バックアップ ファクス 59
- パラレル方式の電話システム
 - モデムと留守番電話のセットアップ 180
- パラレル方式の電話システム
 - DSL のセットアップ 168
 - ISDN セットアップ 169
 - PBX セットアップ 169
 - 共有回線のセットアップ 170
 - 国/地域 164
 - セットアップの種類 165
 - 単独回線のセットアップ 167
 - 着信識別のセットアップ 169
 - 電話回線と共有するモデムのセットアップ 175
 - モデムとボイス メールのセットアップ 183
 - モデムのセットアップ 172
 - 留守番電話のセットアップ 178
- パルス ダイヤル 67
- ハードウェア、ファクス セットアップ テスト 122
- ふ
- ファクス
 - インターネット プロトコル、経由 71
 - テストの失敗 121
 - トラブルシューティング 121
- ファクスの縮小 60
- ファクスの受信
 - 応答呼び出し回数 66
 - 自動応答モード 65
 - 自動 58
 - 手動 58
 - 転送 60
 - 番号の拒否 61
- ファクスの送信
 - ダイヤル モニタリング 56
- ファクスの転送 60
- ファクスの送信
 - 基本的なファクス 54
 - 電話から 55
- ファクス
 - ISDN 回線、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 169
 - PBX システム、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 169
 - 印刷、ファクス レポート 74
 - エラー補正モード 56
 - エラー レポート 73
 - 応答モード 65
 - 応答呼び出し回数 66
 - 音量 69
 - 回線状態のテスト、失敗 124
 - 確認レポート 72
 - 壁側のモジュラー ジャックのテスト、失敗 122
 - 共有電話回線のセットアップ (パラレル方式の電話システム) 170
 - 再印刷 59
 - 自動応答 65
 - 縮小 60
 - 受信 58
 - 手動受信 58
 - 設定のテスト 186
 - 設定、変更 65
 - 送信 54
 - 速度 68
 - ダイヤルトーンのテスト、失敗 124
 - ダイヤル方式、設定 67
 - ダイヤル モニタリング 56
 - 単独回線のセットアップ (パラレル方式の電話システム) 167
 - 着信識別音、パターンの変更 66
 - 着信識別のセットアップ (パラレル方式の電話システム) 169
 - 転送 60
 - 電話コードの種類のテスト、失敗 123
 - 電話コードの接続テスト、失敗 122
- バックアップ ファクス 59
- パラレル方式の電話システム 164
- 番号の拒否 61
- ヘッダー 65
- ボイス メール、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 171
- モデムと電話回線、共有 (パラレル方式の電話システム) 175
- モデムとボイス メール、共有 (パラレル方式の電話システム) 183
- モデム、共有 (パラレル方式の電話システム) 172
- リダイヤル オプション 67
- 留守番電話のトラブルシューティング 129
- 留守番電話、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 178
- レポート 72
- ログ、印刷 73
- ログ、消去 74
- ファクス
 - ファクスの仕様 140
 - モデムと留守番電話、共有 (パラレル方式の電話システム) 180
 - 留守番電話とモデム、共有 (パラレル方式の電話システム) 180
- ファクス画面 6
- ファクスの受信
 - トラブルシューティング 125, 127
- ファクスの送信
 - トラブルシューティング 125, 128
- ファクス
 - DSL、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 168
 - 受信、トラブルシューティング 125, 127
 - セットアップの種類 165
 - 送信、トラブルシューティング 125, 128
- プリンター ソフトウェア (Windows)
 - 開く 16

プリンターのコントロール パネル
ファクスの送信 54

へ

ヘッダー、ファクス 65

ヘルプ ボタン 6

ほ

ボイス メール

ファクスおよびコンピューター
モデムとのセットアップ (パ
ラレル方式の電話システム)
183

ファクスのセットアップ (パラ
レル方式の電話システム)
171

保証 135

保存

メモリ内のファクス 59

ボタン、コントロール パネル 5

ボタン、コントロール パネル 5

ホルダー

インクホルダーの詰まりの解
消 104

ポーレート 68

め

迷惑ファクス モード 61

メモリ

ファクスの再印刷 59

ファクスの保存 59

も

モデム

ファクスおよび留守番電話との
共有 (パラレル方式の電話シ
ステム) 180

モデム

ファクスおよび電話回線との共
有 (パラレル方式の電話シス
テム) 175

ファクスおよびボイス メール
との共有 (パラレル方式の電
話システム) 183

ファクスとの共有 (パラレル方
式の電話システム) 172

モノクロ ページ

ファクス 53

ゆ

ゆがみ、トラブルシューティング
印刷 105

ら

ランプ、コントロール パネル 5

り

リサイクル

インク カートリッジ 143

リダイヤル オプション、設定 67

る

留守番電話

ファクスおよびモデムとのセッ
トアップ 180

留守番電話

ファクス トーンが録音され
る 129

ファクスのセットアップ (パラ
レル方式の電話システム)
178

れ

レポート

ファクステストの失敗 121

レポート

エラー、ファクス 73

確認、ファクス 72

ろ

ログ、ファクス

印刷 73

ん

一度に2枚以上給紙される、トラブ
ルシューティング 105

印刷

トラブルシューティング 132

給紙の問題、トラブルシューティン
グ 104

紙詰まり

クリア 100

手動ファクス

送信 55

電話、ファクス

送信 55

送信、 55

電話帳

グループの連絡先の設定 63

グループの連絡先の変更 63

セットアップ 62

ファクス送信 54

連絡先の削除 64

連絡先の変更 62

内蔵 Web サーバー

Webscan 51

開く 96

用紙

HP、注文 14

ページが曲がっている 105

メディアの供給のトラブルシュ
ーティング 104

紙詰まりの解消 100